

■1. アンケート概要

実施期間:2022年11月1日(火)~11月16日(水)

実施方法:Googleフォームによる無記名アンケート(SOBAマナベル「お知らせ」等で周知)

趣 旨 :学生の満足度調査、本学への意見・要望の吸い上げとそれによる改善

主 催 :学生支援センター

対 象 :全学生

回答数 :290名

回答率 :2022年10月1日時点の学生数2,458名に対する回答率・・・11.8%

2022年度春期の履修者数1,271名に対する回答率・・・22.8%

■2. アンケート内容

□基本情報

1. 年代を教えてください。(選択式)
2. あなたの学生区分を教えてください。(選択式)
3. あなたが目指している資格を教えてください。(選択式)
4. 現在の状況を教えてください。(選択式)

□学修満足度について

5. 入学前と比較して、学ぶことが楽しいと感じるようになりましたか。(選択式)
6. 5の理由を教えてください(記述式)
7. もっと学びたいという意欲はお持ちですか(選択式)
8. 八洲学園大学で学んだことや経験について、これからあなたの大学生活・人生に役に立つと思いますか。(選択式)
9. 8の理由を教えてください(記述式)

□学修方法について

10. テキスト履修について、どのように学修していますか。複数科目を履修している人はもっとも当てはまるものを選択してください。(選択式)
11. テキスト履修について 困ったことがあれば教えてください。(記述式)
12. スクーリング履修について、どのように学修していますか。複数科目を履修している人はもっとも当てはまるものを選択してください(※授業時間は含まないものとします)。(選択式)
13. スクーリング履修をライブ受講するのに、最も受講しやすい日程を教えてください。(選択式)
14. スクーリング履修について困ったことがあれば教えてください。(記述式)
15. 単位の修得状況はどうですか。(選択式)

□科目について

16. 履修科目を決める時に参考になっているものを教えてください。(選択式)

17. これまで特に履修して良かったと思う科目があれば教えてください。(記述式)
18. 17の理由としてあてはまるものを選んでください。(選択式)
19. これまでに履修した科目で特に不満がある科目があれば教えてください。(記述式)
20. 19の理由としてあてはまるものを選んでください。(選択式)

21. 今後、履修してみたい分野について教えてください。なお、以下は「履修規程」における科目の分類です。(選択式)

サポートについて

22. 教員の対応について教えてください。(選択式)
23. 22の理由を教えてください。(記述式)
24. 学生支援センターの対応について教えてください。(選択式)
25. 24の理由を教えてください。(記述式)
26. キャリアコーディネーター室の対応について教えてください。(選択式)
27. 26の理由を教えてください。(記述式)

eラーニングシステム(SOBAマナベル)について

28. 「SOBAマナベル」について教えてください。(選択式)
29. 「SOBAマナベル」について要望があれば教えてください。(記述式)
30. 使用しているパソコン環境(OS、CPU、メモリ)について教えてください。(記述式)

その他

31. その他、本学へのご意見・ご要望があれば教えてください。(記述式)

■3. アンケート結果まとめ

(1)各設問の意図と回答への対応方針

学修満足度について(設問5～9)

ポジティブな回答を広報に活かすことを主な目的とした設問。「学ぶことが楽しいと感じるようになった」、及び「役に立つと思う」と回答した学生の割合やコメントは、大学サイトに掲載するなど活用する。「楽しくないと感じるようになった」、及び「あまり役に立たない」「役に立たないと思う」と回答した学生のコメントは、数は多くないが、1件ずつ確認し、必要に応じて対策を講じる。

学修方法について(設問10～15)

テキスト履修とスクーリング履修それぞれについて、学修の実態を新入生等への案内に活かすこと、及び意見・要望の吸い上げを主な目的とした設問。「困ったこと」のコメントは、内容により分類し、対応を検討する。

科目について(設問16～21)

評価の高い/低い科目いずれも全学的な教育の質向上に活かすことを主な目的とした設問だが、統計データといえる回答数ではないため、回答は事務局内秘とし、必要に応じて担当教員に通知するなどの対応を採る。

□サポートについて(設問22～27)

教職員のサポートについて、ポジティブな回答を広報に活かすこと、及び意見・要望の吸い上げを主な目的とした設問。「満足している」と回答した学生のコメントは、大学サイトに掲載するなど広報に活かす。「どちらともいえない」「あまり満足していない」と回答した学生のコメントは、内容により分類し、対策を検討する。また、学生支援センターとキャリアコーディネーター室は、「利用したことがない」と回答した学生へのアプローチも検討する。なお、全教職員に共有する報告書では個人名は伏せる。

□eラーニングシステム(SOBAマナベル)について(設問28～30)

eラーニングシステムについて、意見・要望の吸い上げを主な目的とした設問。コメントは内容により分類し、システム会社にも共有する。なお、「使用しているパソコン環境」の回答は全教職員に共有する報告書ではあまり意味がないため省略する。

□その他(設問31)

その他の意見・要望の吸い上げを主な目的とした設問。コメントは内容により分類し、対策を検討する。なお、全教職員に共有する報告書では個人名は伏せる。

(2)意見・要望への対応策(予定)

各設問で吸い上げた意見・要望に対する対応策として下記を予定している。まずは事務局内で対応策に漏れがないか確認したうえで、できることから進めていく。

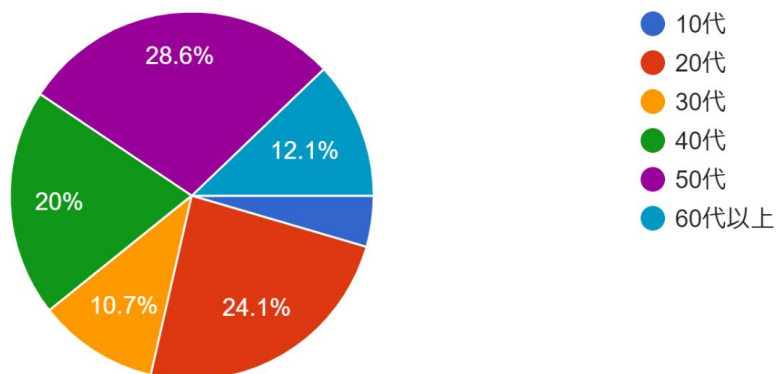
分類	対応策(予定)
事務局で対応	<ul style="list-style-type: none"> ・支援センター説明・交流会の周知(回数を増やすことも検討か?) ・推奨条件(特にWiFiは保証外であること)の周知 ・理解度チェックの意味、使い方の周知 ・オンデマンドの一時停止方法(裏技)の案内を検討か? ・職員により差が出ないようにするための情報共有や研修 ・求人情報メルマガの配信頻度の維持
教員への協力を要請	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な教科書の選定 ・テキスト履修の学習進捗管理機能の活用 ・質問機能を使いやすい雰囲気づくり(お知らせやメール・メッセージ機能で教員側から呼びかける機会を増やす等) ・1週間以内の回答の厳守 ・課題レポート返却期限(初回)の厳守 ・スクーリング授業開始/終了時間の厳守

	<ul style="list-style-type: none"> ・チャットへの適切な対応(授業の流れを止めないようにまとめて確認でも良いが見落とさないようにしてほしい) ・チャット入力が遅い学生や、個人的なことを発言をしたくないといった学生への配慮 ・ミニ授業(紹介動画)の収録 ・(専任のみ)教員ブログの更新
教務委員会への議題提案を検討	<ul style="list-style-type: none"> ・S/T併用科目の充実 ・再配信授業の継続または廃止(オンデマンド受講と統合しても良いのではないか) ・「8割以上出席」ルール、オンデマンド受講による出席不可というルールの妥当性の審議 ・時間割の公開時期の前倒し
システム会社に相談	<p>※設問29の回答を全てシステム会社に共有するが、主なものを挙げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ページ(特にトップページ)遷移の速度アップ(すでに依頼中) ・Chrome以外のブラウザ、スマホ、タブレット対応など推奨条件の柔軟化の検討 ・全体的なUIの向上 ・メール通知の充実(質問回答があった時、お知らせが出た時) ・(学内で検討後)オンデマンドの早送り機能 ・(学内で検討後)学生の交流ページ ・(質問)授業開始時間よりどのくらい前に入室していると問題なのか ・スクーリング授業における教員画像の動画化(e-collegeに合わせる) ・レポートの保存機能

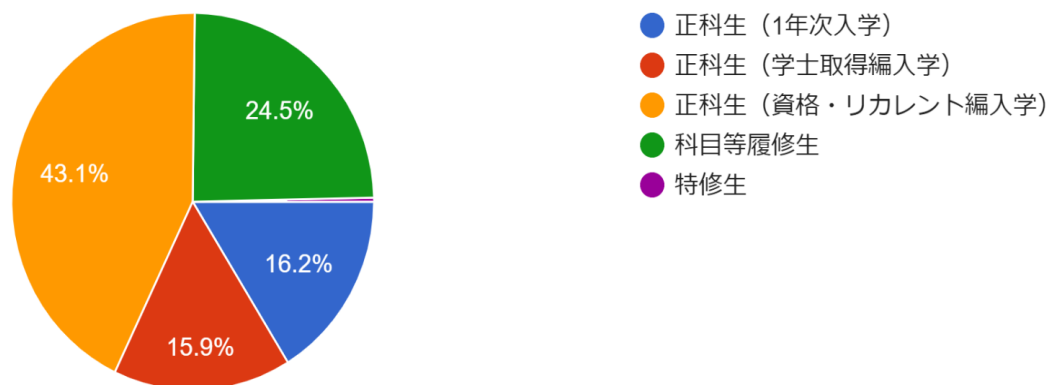
■4. アンケート回答

□基本情報

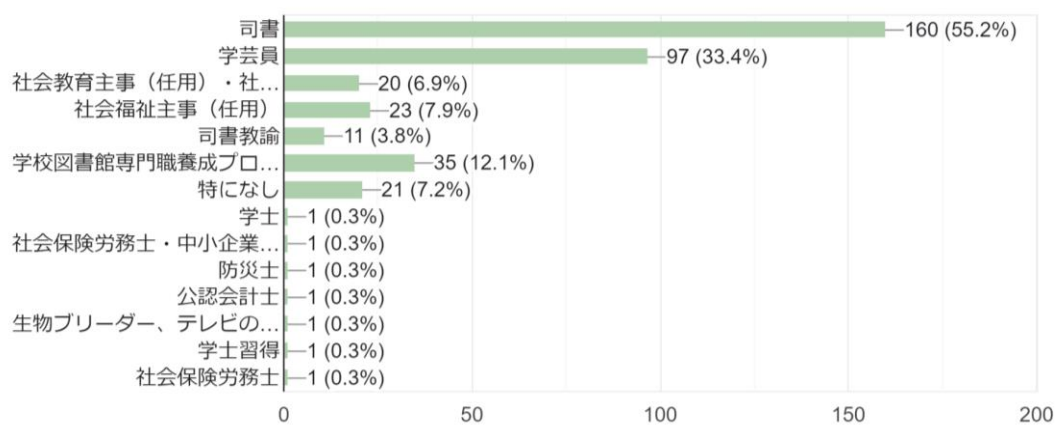
1. 年代を教えてください。(290件)



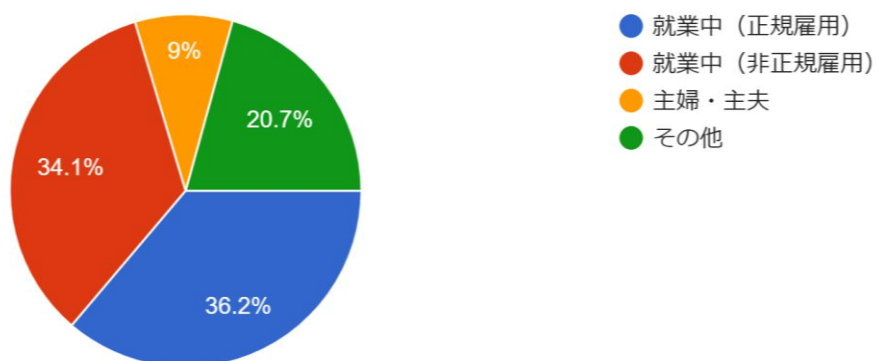
2. あなたの学生区分を教えてください。(290件)



3. あなたが目指している資格を教えてください。(290件)

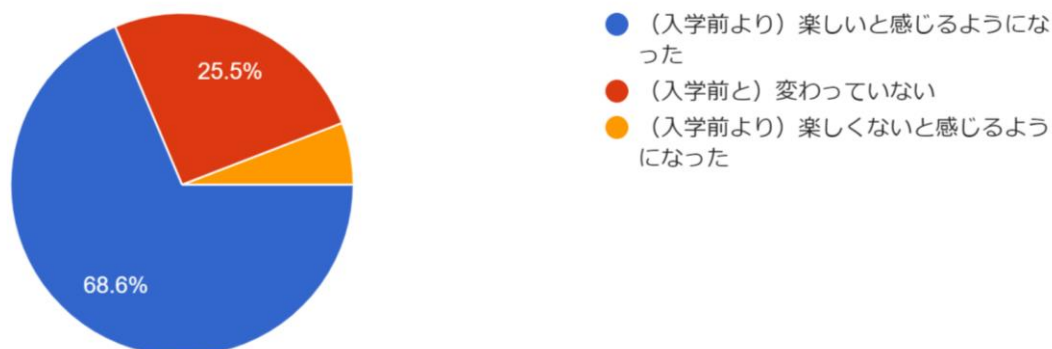


4. 現在の状況を教えてください。(290件)



□学修満足度について

5. 入学前と比較して、学ぶことが楽しいと感じるようになりましたか。(290件)



6. 5の理由を教えてください

○「楽しいと感じる」理由

新しい教養を身につける事が出来るので。
今まで学習したことがない新しい分野の教科に出会えて、難しいが楽しい。
様々な視点から、物事を見られるようになったから
社会に出て、「先生から教えてもらう」という行為がとても貴重であることが分かったから。
興味ある分野の科目だから
スクーリングの「読み聞かせと生涯学習」など、先生や受講生とのコミュニケーションが楽しく有意義でした。
勉強することで、視野が広がったので。
学んでみたかった事を学んでいるので、大変だと思う事もあるが、楽しい。
一定の時間決められた学習をするのは楽しい。
自分が知りたいと思うこと学ぶことは、興味が尽きず、さらに知りたいことが広がっていくから。入学前と今とでは、図書館の利用法が全く変わり、見える世界が変わったように感じている。レポート課題は楽ではないが、課題と向き合うことがとても楽しい時間になっている。学びに対する考え方が変わり、20代大学生だったころ、もっと学べたはずだと、もったいなく感じたが、「学び」を今後の子育てや自分の生き方にも生かしていきたいと思う。
自分の学力がまだ通用するとわかったので、もう少し頑張れば良い成績が取れると実感したため。モチベーションが上がってきました。

自分の興味のある分野を自分のペースで学べるから。
学んだことが仕事で活きる楽しみがあるから
オンラインのスクーリング授業でのやりとりが新鮮で楽しいです。
スクーリングでの人とのかかわりや、苦心したレポートが評価されること。
新しい知識が増えるから
知らなかったことが学べるから
学ぶことはいいです。
知りたいことを最短距離で知ることができる。興味が芽づる式に広がり、もっと知りたいと思えてくる。知らない世界が目の前に広がっているという高揚感。「へーーーー！」という喜びを感じています。
チャットやレポートを通して先生とのコミュニケーションを図ることができるから。また、多数の科目の中から興味のある科目を選択できるから。
スクーリング授業で先生から直接指導を受けることができるため
図書館司書の勉強内容が学ぶことだらけなため
知識が積み重なっていると実感しているから
図書館情報学が専門的に学べているから。
知らなかった知識を得ることができた。レポートなどで作文能力を養うことができた。
司書科目を履修して、図書館を利用することの楽しさを再認識したため
講師の授業が分かりやすい。レポート課題が練られている。
先生方の話が分かりやすく面白い
目的をもって学ぶことの楽しさを再発見できたから。
スキルを学ぶことは大変ですが、先生がスライドや配布資料を提供及び教えてくれるので、司書について興味を持つようになりました。
専門書を読む時間やレポートを書く時間を作ったことで、新しい知識や考え方を得ることができたため。
学ぶことは大変ですが、先生の授業の教え方がより詳細に説明してくれるので、興味を持つようになるから。

レポートや試験は期限があったり、結果がはっきり出たりすることでやりがいにつながる。また、講師の先生に評価してもらうことは次の学びのモチベーションになる。これは、個人で学んでいては得られないものであるため。
新しい事を習得することは楽しい。業務にも役立つため。
自身のみで学ぶよりも、専門的かつ具体的な話が聞けるため。
新しいことを知ることがとても楽しいと感じます。
自分の好きな分野の学問であること、新しいことを知ることができること
資格を得る過程が大変ではあるが、充実感がある
学修前はわからなかったことや不安なことが少しでも分かるようになってきたかもしれないと感じることができるから。
好きな分野を自由に学べるから
自分のペースで学習を進められるのが楽しい
ただ暗記するだけの授業ではなく、自主的に考えてコミュニケーションを取りながら学べるので楽しいです。
専門知識が増える。
レポート等大変ですが、考える調べることで、理解できると嬉しいし、スクーリングは講師の先生の講義で、同じ目的の方々と学べて楽しかった
興味があること以外にも目を向けるようになった。
学びたい分野の勉強について理解を深めることができたから
学ぶのが楽しい
新しい知識が増えるのが面白いから。
全てではないが、解りやすく読み物としても面白いテキストが多いから。
検索技術を身に付けることで、いろいろなことを調べたくなった。
普通の大学には無いような授業が多いから
自分で望んで学んでいる分野なので、知識が増えていくのが嬉しいです。
大学卒業以来、久しぶりに教科書や参考文献を読み漁ってレポートを書いたりテストを受けたりとても充実した時間が過ごせて、新しい知識の世界がひらけた気がします。働きながらのレポート漬けは大変でしたが...

自分のペースで、無理なく勉強をすることが出来る。オンラインの授業ということで通学するという時間を削減でき、また自分の世界でしっかりと集中することが出来ているから。
知識が増えることで充実感をかんでいる
専門的な知識や技能を得ることができたから。
知らなかった知識がどんどん手に入るから
勉強が楽しい
オンライン事業が楽しかった。情報サービス論 松井先生
1番は自分が興味があるものを受講しているからだと思います。中でもスクーリング授業は担当の先生によって異なりますが、興味深い雑談や話題を取り上げて授業をしてくださるので、楽しいと感じるようになりました。
通学という手間と苦痛がなくなり、授業そのものに集中できるようになった
講義が楽しいです。
テキスト履修は一人きりで参考資料やテキストを読み、ひたすらレポートに向かわなければならないので、時々心が折れそうになるが、スクーリングの時は、先生の顔やお話、他の受講者のチャットによる質問や反応を感じることができて楽しいと感じたため。
学芸員資格を取るという目標があって学んだことで、まだ頑張れる自分を発見しました。新たな知識を得る喜びを感じました。
新しい知識が得られるから、興味・関心が広がったから
色々なジャンルの授業を選べるから
最新の情報が、得られ、リカレント教育の素晴らしさを実感している
知見を広げる事が出来た。
資格取得という明確な目標ができた。
大学で学ぶことが懐かしく感じられるから。
自分一人の学習より指導者がいることで、学びがより深くなる
新しい知識を身につけることができたからです。
知らないことがわかると、仕事が捗るから。
自分だけでは気づけない学びも得られたので、知識が広がった
興味が多方面に向くようになった。

知識を習得することができて、日常の問題解決に以前より積極的になれるから。
自分のタイミングで自分の好きな分野を勉強できるから
自分が興味があった図書館や司書の仕事について、どんどん知ることができているから。
入学前に比べ、さまざまな書籍を読む機会が増え、それによって学習意欲が高まりました。
司書資格に向けてひたすら、頑張れる意欲が出て来たからです。
学ぶことで、今まで知らなかった世界が見えてきたから。
様々な考え方に触れ、違う視点から物事を考えられるようになったから
興味のあることを学んでいるから。特にスクーリングは楽しくまなべます。
求めていた知識および派生的に知りえた知識を身に付けられるから。
新しい知識を得る喜びがあったし、今の仕事に役立てられたから。
新しいことを知ることができること。
大学の支援センターの方も先生も優しく丁寧に導いてくださるから
働きながらなのでペースをつかみづらいが、それも含めて楽しんでいる。
スクーリング授業の先生が良いと学ぶのが楽しくなります。
楽しいまでには至りませんが、新しく知る事柄は、学ぶ価値があると思っている。
自分のペースで進められるため。
現在の仕事に活かせる
大変ですが、学ぶことの楽しさと資格を取って将来に役立てる夢を実現するために頑張る喜びを感じています。
学ぶことのほとんどが新鮮であるため。
司書資格取得にあたって、必要な知識が着実に増えているから。
知らなかったことがあったり、現職に反映させることができるため。
課題は、苦しい時もありますが、提出したときの達成感や評価を受けたときの一喜一憂が新鮮でストレスでもあり、充足感でもありトータルとても楽しいです。
新しいことを新しい教材で知ることが出来たから

<p>さまざまな分野について、経験豊かな先生方が熱心に心を込めて教えてくださることが感じられ、自分のためでもあるけれど、こんなに一生懸命教えてくださる先生方のためにもがんばろうと思ううちに、学ぶことの喜びを感じるようになりました。</p>
<p>学びたいこと(博物館)に関する学識が得られるから。</p>
<p>知りたかったこと、知らなかったことがたくさん学べているため</p>
<p>仕事に役立つ勉強だから。</p>
<p>知識がつくので楽しい</p>
<p>様々なジャンルのものを学べるから</p>
<p>より、さまざまな知識が増えた</p>
<p>実際の業務にも活かしている実感が持てているため</p>
<p>押し付けられたものではなく、自分が学びたいことを学んでいるから。また、仕事や家庭で忙しい中レポートは辛いですが、追い込まれて逆にハイになっているように思います。</p>
<p>先生のオンライン授業や図書館での調べ方などで知識を得る手段が増えたように感じる。</p>
<p>いろいろなことを学ぶ中で、新しい知見を得ることができ、楽しいと感じるようになった。</p>
<p>学修により知識を広げることができるから</p>
<p>レポートを書くようになって、色々なことを知ることができたので楽しいと感じました。</p>
<p>新たなことにチャレンジできるから</p>
<p>新しい知識をたくさん得ることができ、できなかったことができるようになったから</p>
<p>授業や課題を通して、学びたかったことを具体的に知ることができ、深めることができた実感があつたため。</p>
<p>今の業務で何をしているのか、がわかるようになった、</p>
<p>何回も課題をこなしていくことで、自分なりの考えを持つようになったから</p>
<p>実際の仕事で勉強したことが助けになったから。</p>
<p>久しぶりに勉強することの楽しさを体感できたから。</p>
<p>受け身の学生時代と違い、主体的に知りたいことを学ぶことができているから</p>
<p>学びたい内容のことを学ぶことができていると同時に、知らなかった分野の勉強もできているため。</p>

図書館司書の勉強をしているうちに、司書の活動内容と魅力に興味を持つようになったから。
スクーリングで直に講義を受けられることと様々な人の意見や学業に取り組む姿勢などとても学べることが多い為。
未知の知識を得ることにより、これまで以上に読書の楽しみ方が増えた。
興味があることだから
新しいことを知り、面白いと思います。
勉強するのは本当に久しぶりです。最初は本を読んでも全く理解できなかったことが何回か読むことで少しずつなんとなくわかるようになってきた気がして楽しいです。テキスト履修は孤独ですがオンラインの授業は思っていたよりもずっと楽しいです。
今まで知らなかったことを知ることができるのが楽しいと感じるから。
自分が目指している将来の仕事に直接結びつくため
知らないことを知ることができる
学習する事の喜び。休学前は、時間を有効に使えたため。(今は、再就職し、時間を使えないため休学中。)
仕事に役立つ学びになっている。
学芸員取得の過程で学ぶことが今の仕事に生かせる気がするから
今までまったく知らなかった分野を深く勉強できるから
他の資格プログラムの増加例:防災士
学ぶことができた内容が充実していたことと新しい学習方法を体験できたため
達成感を実感できたからです。
レポートを書くためにしっかり本を読み込む行為が楽しい。バラバラだった知識をつなぎ合わせてレポート書くと、学んでいると実感でき、知識が自分のものになったような気がする。
社会人として学びに向き合う姿勢が変わって楽しくなった。先生からのフィードバックも励みになる。
新しい知識を得ることが出来る。
以前の大学より楽しいと思ったから
知りたかったことが、知れました。全部ではありませんが。
レポート提出で自信がついた

図書館の有用性に気が付いた
将来就職したい業種の知識を深く学べる為。
本を読む機会が増えた
自分がこれまで知らなかったことを知れるから。
好きなことを学んでいるから
資格取得という目標の実現性がみえてきたため
話題が増えた
学びの奥深さを知れてとても楽しい
学ぶことが「目的」なのではなく、「手段」となったから楽しく感じるようになったのだと思う。
自分の時間で自分のやりたいことが出来る
入学して2年が経ち、楽しいと思う余裕が出てきた。
強制ではなく、自分から学びたいと思って志願したから
義務教育の理由が分かり、学ぶことの意味を、生涯学習の教科から学んだから。
知らないことを学び、成長する自分を感じている。
世界が広がるから。
学芸員資格と関係のある科目だけでなく、こういった機会がなければ、まとまった時間学ぶことがないであろう分野の事にも触れる事ができる。
入学前は学芸員という仕事について臆気に知っているというくらいの気持ちだったが、いざ勉強してみると自分の想像していた以上に考えるべきことが多いと分かった。
これまで知らなかったことを知るようになった
文章を書くことが上手くなったから。
社会人になっても手軽に学べる方法があるとわかって、挑戦したいという気持ちになれたから。
知らなかったことを自分のペースで学べるため。
働きながらも学べる喜びを感じています
耳で聞いて理解する授業が苦手で、かつ活字は得意なので、テキストメインで学べる授業が自分に非常にあっている。また学びたい内容も自分の興味のある分野である。
課題返却時などに先生からいただくコメントが励みになっています。

学修することが資格取得という目標達成につながると実感できるため
新しいことの学びは楽しい
徐々に学びの機会を得たため。
資格取得の目標があって勉強をはじめたので、楽しく頑張れた。
テキスト履修、オンライン科目ともサポートがしっかりしており充実していたから。
いままで、自分が知らなかった世界に触れることが出来たため。
知る楽しさを実感するから。成長を感じられる。人の役に立てる。
レポートを書くことで要点をまとめやすくなった。
久しぶりの勉強で学ぶことの楽しさを思い出したから
レポート提出の為の読書の機会が増え、本を読む習慣が身に付き、結果知識欲が高まった為。

○「変わっていない」理由

司書の勉強は難しく感じる事が多く、半泣き状態になる時もある。しかし、参考文献などを読んで少しずつだが理解できるようになってきたから。
想像以上にテキストを読み、レポートを執筆することが難しいと感じている。
まだ勉強し始めたばかりなので、わかりません。
テスト問題の解答と解説がないため、答えが正確につかめないため。
楽しい時とつらい時があるからと、だいたい想像していた通りだから。
特に変化していないから。
だんだんと学ぶ科目がなくなってきたため
日常的に学ぶことをしてきたため
調べたり、学んだりすることが嫌いでないため。
元々学ぶことが好きだから
スムーズに講義が受けられないから。
怪我をして休学中のため
いい意味で温度感は変わりません
学ぶことは楽しいと思っていたから。

<p>学ぶことが楽しくなったというよりは、学んだことを仕事に生かせるようになり仕事楽しくなったと感じています。</p>
<p>元々学ぶことを楽しいと感じていたため。</p>
<p>仕事をしながらの勉強は楽しい・楽しくないだけではダメ。必ず単位を落とさず短時間に集中して勉強しなければいけない。責任感があるから。</p>
<p>学ぶことは昔から好きでした。その楽しさを感じさせていただいています。</p>
<p>入学前から今も楽しいと思っている</p>
<p>まだそんなに科目を進めていないので、変わらない。</p>
<p>仕事との両立が大変で、毎回のレポート作成等でバタバタとしているため、楽しいと感じる余裕がないため。</p>
<p>博物館学そのものが、楽しいと思える学問ではなかったから。</p>
<p>元々楽しい</p>
<p>もともと学ぶことが楽しいと思っているから</p>
<p>学びたいことがあり、入学したので、理解が深まるとより楽しくなるから。</p>
<p>両方の感じが共存・混在するので、一概に言えない。</p>
<p>変わっていないので特に理由はない。</p>
<p>入学前とあまり変わっていないから。</p>
<p>学ぶことは元々好きだった。</p>
<p>入学前から一定程度、習慣付けていたため。</p>
<p>以前から学ぶことは楽しいから。</p>
<p>大学通信教育に慣れているため</p>
<p>元々学ぶことが好きなので</p>
<p>生活が忙しい</p>
<p>家庭や仕事と両立させるため時間的な余裕が足りない。そのために興味を持った科目もレポートや授業でいっぱいなため、あまり深く掘り下げて勉強しづらく感じる</p>
<p>新しいことを学ぶのは基本的に楽しいが、通常勤務に忙殺される中、老眼と戦い、レポートのために何冊も読み(若い頃のように頭に入ってこない)、レポート規定にしたがって仕上げるのは至難の業で、しんどいな・・・と思う気持ちもあるため。</p>

本来は対面もしくはオンライン配信で授業の方がやる気が出るタイプのため。
学習への意欲が特に変動していないから
特に変化はありません
変わらず楽しいため
入学前から既に楽しいです。
仕事との両立で慌ただしく、楽しさを味わうまでに達していない。
通信教育なので
目標がある為
学ぶことは元から楽しい。
元々勉強があまり好きではなかったから(自分の要領が悪いのもある)
学習が楽しいことは以前から
学びは相変わらず良いことだと思います
まだ未履修
通信の大学なので基本一人なのはよくわかりますが、一緒に学んでいる方の情報がいっさいないのでもし少しでも教えていただければ励みになると思います。
山口先生の情報資源組織演習の講座はとても楽しく大変勉強になりました。テキストの講座は、今回初めての受講で、レポートに四苦八苦しておりますので、まだ学ぶ楽しさに至っておりません。。
コロナがあってから今までと同じではない。

○「楽しくないと感じる」理由

レポートの量と質が高すぎ
テキストを自分で読んで進めることが苦手だから
先生の対応が悪い
登校ができないため友達がどきない。入学前より学芸員になりたいという気持ちが無くなった。
思っていた以上にハード 時間が足りない。
幅広い学問を学ぶことができるため
レポートの締め切りと仕事の両立が難しいので。

ある法律系科目のスクーリングを受講したが、講義内容が雑、いい加減でスクーリング費用を損した気分になった。

また、学問を教授するはずにもかかわらず、学修レポートを課すのではなく、意図が不明確な制作系課題を課す(レポート作成が苦手な学生に対する救済を意図しているようだが、それでは学問を学ぶことにならないし、制作系課題が苦手な学生への配慮にも欠けている)教員が幅を利かせており、非常に問題を感じる。

レポート作成が苦手な学生に対する救済を企図するのであれば、(1)学修レポート、(2)制作系課題の二つを示し、学生にどちらを選択したいか委ねる等の対応が必要である。

大学はあくまでも「学びの場」であり、乏しい根拠に基づいて制作系課題を乱発するようなことは慎むべき。ここは専門学校ではないので、制作系課題を課すのは限定的とすべきと考える。

確かに、教科書の選定や授業計画・課題の設定は教員の専権事項なのだろうが、本学が「大学として相応しい学問」を提供する教育機関になっているかどうかについては大学当局もしっかり考えないと「八洲学園大学」のレピュテーションを低下させるおそれがある。

大学当局も、教育内容の決定については教員に全てを委ねずに適宜監視し、必要に応じて教員に指導すべきではないだろうか。

多くの書籍を読まないといけないので、時間を作ることが大変。必然的に夜になるため眼精疲労で頭痛と肩こりが辛い。

シラバスや教材やレポートやテストの趣旨が分かりにくい。また質問内容が明確でなくわかりにくい。

社会人で働きながら学びやすいと説明会で言いましたが、レポート出しても何度も再提出で心折れました。やる気がありません。

電話の受け答えて、非常に悔しい思いをいた。

興味深い教科がない。受講した教科に不満足である。

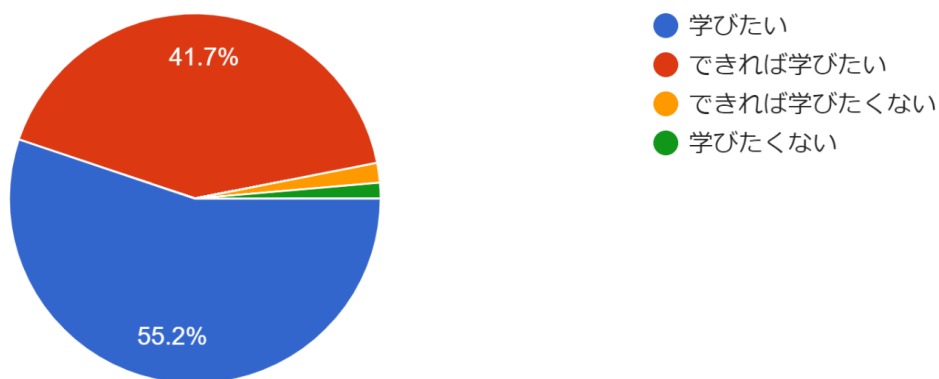
興味のある科目がない

レポートの提出時期が重なり、日常生活に支障を生じる

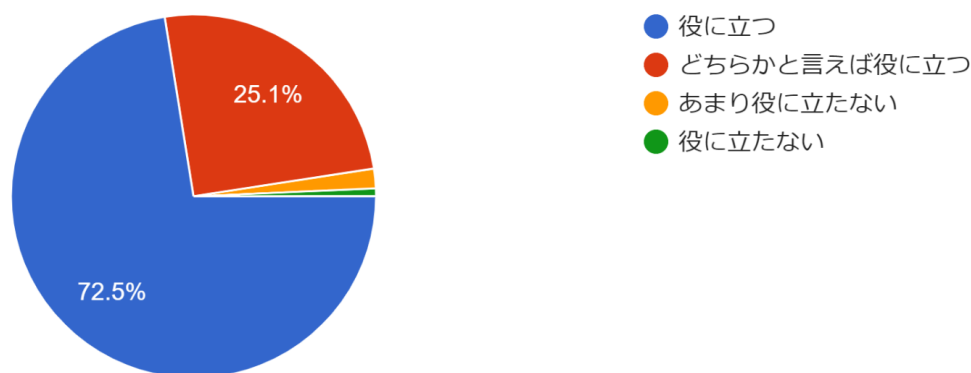
学業は楽しいと感じるが、業務と並行しての学業が負担に感じることも多くあるため。

答えどころか間違いすら指摘してくれない。回りくどい複雑かつ専門的な文言で。

7. もっと学びたいという意欲はお持ちですか。(290件)



8. 八洲学園大学で学んだことや経験について、これからあなたの大学生生活・人生に役に立つと思いますか。(287件)



9. 8の理由を教えてください

○「役に立つ」理由

所属場内の異動を希望出来る為
人とのかわりで、今までと見方が変わり、他人のことを少しではあるが理解できるようになったと実感している。
特に心理学系は将来生かしていけそう。
司書の勉強で学んだことを、現在の仕事に生かせそうだから。
通信教育は初めての体験だったから。
大学で学んだ内容・知見等を地域における諸活動に活かせると考えられるから

職務に直結し、知識を活用できるのが実感できる
社会教育士の資格取得を目指していますが、仕事も生涯学習に携わっている為、学習しながらも仕事に役立っています。
将来取得したい資格のことを学んでいるから、自分の苦手としているテキストでの自学習を行っているから
資格を活かすために、学んでいるから。
特に、司書になれば、学んだ事が仕事に生かせると思います。
好きな事なので、役に立たなくとも楽しい。たぶん役に立つであろう。
学校図書館でアルバイトをしており、学んだことを業務内容に生かせると思うからです。
仮に資格が取れなかったり、司書になることがかなわなかったとしても、これからの人生において、何かを考えると時の判断材料を見つける方法を得たから。これはこれから自分が生きていくうえで重要な要素になると感じている。
内容は、役に立つか不明ですが、今頑張ってる自分は、将来糧になり役に立ちます。
仕事や実生活の中で役に立つことが学べたと思うから。
諦めていた夢を叶えられる
実践的な学習があるから。
実習を通して様々なことが学べたから
レポートをたくさん書いたことによって、文章の記述能力や表現力が身についたと思います。
現在の仕事に役立てられるから
興味あれば、また学びたいです。
人はいつでも、「これからの自分」を描き直すことができる、と実感することができたから。
社会に出たときに知っておいた方が役に立つ内容の科目が多いと思われるから。具体的には法律関係や税務、会計、またメンタル的な授業。
大人になってからまとめて学ぶのは楽しいけど大変だということを子どもに伝えることが出来る。
これまでレポートなどをあまり書いたことがなかったため
学ぶことの大切さを知り、これからより豊かな気持ちで人生を送ることができると思うようになったから

<p>正規の司書になれないにしても、調べる方法、図書館の利用法については別の機会でも役に立つと思ったから。</p>
<p>定年後の再就職に資格を生かせるから。</p>
<p>図書館で勤務しているから。</p>
<p>図書館の活用術は死ぬまで役に立つことであるから</p>
<p>業務に直結するため。(今年5月から図書業務に異動したため)</p>
<p>資格が取れるので</p>
<p>教科の選択理由の中に自分の将来に役立つかどうか含まれているから</p>
<p>資格習得のためにも役に立ち、将来就職していくうえでも基礎能力として役にたつから。</p>
<p>学んだことで図書館の使い方が変わってきているから。</p>
<p>授業を学ぶことで、色々なスキルが身につけられ、図書館で働くことに役立つから。</p>
<p>資格を持っていることは実用性の有無よりも自分自身の大きな自信につながり、また、実習先での出会いによって今後も生涯学習の機会が広がるのが期待できるため。</p>
<p>大学で学んだ司書のスキルを生かして、将来図書館で働くために役立つから。</p>
<p>大学での学びを経験したことがなかったため、基本的なレポートの書き方(参考文献を決まった形で表さなければならない。剽窃という行為に注意するなど。)を学ぶことができたのは今後も役に立つと考えるため。</p>
<p>情報センター担当だが、図書館グループも見ることが可能になるため。</p>
<p>今の仕事にも学んだことが生かれていますし、今後やりたいことへの資格も取得できました。</p>
<p>ここでの学びは自分ではできないことだから</p>
<p>資格取得のための授業は勿論、気になったことを学ぼうとする姿勢がこれからにも生きてくると思います。</p>
<p>惰性で学ぶのではなく、自主的に目的をもって学ぶ事の大切さを教えて頂きました。</p>
<p>社会活動に生かせる科目が多い。</p>
<p>資格を目的としていることもありますが、図書館に対しての印象も変わったり、学修したことの理解が深くなった。</p>
<p>頑張った証になる。勉強したことの話ができるのは、役に立つと思う。</p>
<p>チャットの使い方、オンライン授業の受講も勉強になったため。</p>

図書館の有効な使い方がわかった
資格取得の勉強をしなければ知らない視点が学べているから
どんなことでも間接的に役に立つことがあると思うから。
現在の仕事でも学芸員資格の知識が必要だから。
取得してからも、学び続けられる資格なので。
人事異動で大学図書館に配属になった場合、図書館利用者に積極的に手助けをできるため。
資格を取得するから
学んだこと自体が自信になるから
図書館で働きながら司書資格を目指しているので
八洲学園大学で図書館について学んでいて、今の職場が図書館だから。
前の大学では、嫌々勉強をしていて自分のためになっていると感じたことが少なかったから。
生活に活かせるから
退職後の就職に生かせそうだから。
カリキュラムが充実していると思ったか
情報の得かたや、レポートの書き方、受講生との意見交換で自らの学びの更新や、新たな知見を得ることができるから
すでに仕事で役にたっているから
新たな知識を得て役に立たないことはないと思うから
資格を取って付きたい仕事につけるから
資格を取得できるので
学び続けることで、自分が何をすべきかが見えてくるから。
図書館司書資格を取得するために大学卒業と資格取得を目的として勉強中だが、図書館に関すること以外のこと(例えば、引用・参考文献の記述方法やレポートの組み立て方、文章の書き方など)を学ぶことができたため。もしかしたら、以前の大学でも学んでいたかもしれないが、こんなに細かく指導されなかったかもしれないと感じたため。
実習において実践的な学びを得たため。
一つ一つが少しずつ身についていると感じるから。

新渡戸稲造の生き方を受講し、「生涯修養」を自身の目標にしたいと思った。
司書資格の取得は、昔からの目標でした。
学びによって、さまざまな背景を持つ人の存在を知る事が出来たため。
司書の資格を取れば職場で役立つから。
興味のあることで資格を目指したので、ますますその分野を深く勉強できる
現在従事している仕事に必要な不可欠な資格であるためです。
日常生活では、知りえなかったことを学んでいるから。
職場が図書館だから
視点が増え、情報リテラシーが向上した。
自分が入学した頃は、eラーニングはあまり一般的ではなかったようですが、思い切って学んでみてよかったと思っています。本当に司書課程を修得できるかどうか自信がありませんでしたが、できました。「できるかもしれない」と思えることが「できる」につながった経験は、これからも自分を支えていくと思います。
司書科目の情報の調べ方は誰にでも有用だと思う
これから仕事で生かせるかもしれないし、教養も深まったから。
入学の一番の目的は社会教育士の称号取得のためですが、それに加えて自分に不足している仕事上の知識についても学んでいるため。
図書館で現在勤務中です。働き乍ら司書資格を取得に向けて夢があるからです。
その分野を専門とする先生方の知識や経験を聞くことで、求められる司書像をイメージできたため。
役に立たない学びというもの、ありえない
仕事に活かせるため
自分の将来目指している職種だから
既に職場で役立っている。今後の人生にも前向きになれる。
得られた知識が他の人の役に立っていると感じたから
わからないことを丁寧に調べられるようになり、少し自信がついたので。
今の時代に必要なスキルと考え方を教わるから

司書資格や心理学の知識は有用と思います。絵画や地理などの一般教養も有用と思います。
希望の職種につけなくても、生涯学習としてとても有意義な学習の時間となっていると感じるので。
これからの仕事に活かしたい
もう人生の折り返し地点を過ぎ、まさか新しいことを学んで第二の人生に飛び込もうとは思っていませんでした。資格を取っても、それはスタート地点であり、まだまだこれから学びを深めて、経験と知識をさらに蓄えてスキルアップをしなくてはいけないと思っています。
レポートの書き方や文章に対しての捉え方が生活において役に立つと考えられるため。
現在学んでいる内容は、とても実用的なものであると思うから。
資格取得と自己研鑽が兼ねられていて、現在その役職を担っているから。
直接役に立つかはわかりませんが、今のがんばりは、未来の自分の後ろ盾になると思います。
学業的な内容はもとより、個性豊かな先生方が授業の合間にお話くださる人生経験をうかがったり、レポートや出席後のご連絡に、これまで接してることがなかった、点数を取るための学習ではなく、人間性を育ててくださる意気込みを感じ、この経験は「普通の大学」では得られないものであり、将来にわたって私を支えてくれるものと思うため。
博物館での就職を希望しており、博物館に関する学識、学芸員資格の取得は必要である。
司書の資格を活かして働きたいと考えているため
年齢を重ねても学びは大切だから。
知らない事が多く学びのが楽しい
テキストを読むことで「知る」ことが出来て、単純に短い言葉で思いを伝えることが上手くなった。個人的に細々とやっている創作活動にもかなり活かされているため。
すでに、少しずつではあるが、役に立っているのが事実である。
考えの幅がひろがった
司書という仕事が、貴校で学び始めてから、より好きになった。これからの図書館員としての人生に非常に有意義な時間を過ごさせてもらっている実感があるため。
資格取得が今後の仕事で役立つと考えているし、図書館でのレファレンスを学び、自身の生活で調べたいことが出てきた場合などどのようにするのが効果的か具体的に考えることができると思う。
大学で学んだ知識や学修経験が、自らの人格形成に役立っていると感じているからです。

資格取得によりスキルアップできるから
役に立つか立たないかは人それぞれだと考えており、自分は役立てる気がするから。
日常生活でも役に立つ知識が学べていると感じているから。
たくさんの知識を得て、複数の資格を得られたこと、勉強の仕方などを身に付けることができたので、今後に役立てられると思う。
現在の仕事に関連しているため
体系立てて学ぶことは学校に籍を置く大きなメリットである
八洲学園大学を卒業した後、別の通信制の大学にも受験しようと考えているから
レポートを書くことで、日常生活でも論理的な思考ができるようになり、生きる力がついたと感じるから。
司書として就職できました。
忙しくなると課題に手を付けられなくなりますが、そのことも含めて、仕事をしながら勉強する自己マネジメント力が上がったと感じます。
また、「学ぶこと」に対するハードルが下がったことにより、いろいろなことを吸収しようという意欲が湧き、積極的に学ぶことができます。
人間は過去の経験から判断して、未来の行動を決定すると考えている。してがって、良い経験も悪い経験も、経験はするだけ判断材料が増えるということであるため。
小学校教員になった際に活用できる。
自身の修士論文を執筆する際にも新たな視点を持って臨むことができると思うから。
大学で学んだ経験をもとに、将来図書館で働くために役立つから。
自分の考えと違っていてもいろいろな考え方や見方がありそれをいかに落とし込むことができたかで視野が広がり壁にあたっても「そういえば」と振り返り前向きに考えていける糧になると感じている為といくつになっても学ぶことは必要と思う。
もうすぐ60歳を迎えるが、学ぶことができることで生き甲斐が増える。
知識を得たことで、世の中の見え方が変わる
業務上必要な知識が得られた
ウェブ授業は初めてであった。コロナ禍のご時世、その方法、進め方、社内研修等に大変勉強になった。
正規雇用中はもちろん、退職後も役立つと思う。

継続して勉強することで知識が増え、ものの考え方も豊かになる
現在防災教科補修教育担当中
仕事とともに地域でのボランティアなどの活動にも活かしたいと考えているため
今までの自分に足りていない部分を補う事が出来た事で新たな視点からの考え方を出来る様になったからです。
レポートが多いのでためになると思う
今まで見えていなかった社会の問題が少しわかってきたり、それに意識を向けるようになったから。
こちらで取得した司書の資格を活用して図書館に勤めたいと考えているから。
現在博物館勤務なので
学びにより、世界が広がっているのです。
現在の仕事に直結しています
資格をとり社会教育士として活動できるようになった。
基本や基礎の大切さを思い知らされた
学ぶ事で見識が広がる為。
他社と話すとき、広い知識を持っていることで会話の引き出しが広がるため。
今まで知らなかった分野の知識が増えたから
今現在とこれからの未来の社会で必要となるだろう課題について学んでいるため。
社会に出て役に立ちそうなことを学んでいるから
授業以外に応用できそう
司書の勉強だけでなく、教科書を読み深く考えて自分の感じることをまとめて言葉にするという作業がとても楽しい。大学時代にはここまで楽しいとは思わなかった。文章を書くことをこれからも続けていきたい。
多くの図書との出会い、また、司書教諭としての理解・経験は自分の人生を豊かにし、後進のためにももちろん役に立てると思うから。
大学で学んだ数々のことは、私が入学前に知らなかったことであり、今では自分のことのみならず、微力かもしれないが他の人に寄り添って'サポート'することができるようにできてきたので、収穫が合ったと自分でも実感できている。

<p>実際職場で役に立っているから</p>
<p>資格に直結する</p>
<p>司書資格科目をはじめ、必ず自分の人生に役に立つ様々な科目を学ぶことが出来ているように思う。</p>
<p>目指す職に必要な資格について学んでいるから</p>
<p>資格は何かの役に立つと信じています</p>
<p>自分の生活リズムと両立させながら計画的に課題や授業に取り組むという計画性が鍛えられたため</p>
<p>資格取得が可能だから。</p>
<p>社会に対して問題意識を持ち、理解を深めることができる。</p>
<p>視野が広がったから。また、実際の職務に役立つから。</p>
<p>今後やりたい事をやるために、司書／学芸員の資格を取ろうとしているため。</p>
<p>科目の中で学んだ知識も役に立つがそれ以上に一度学校を出て金銭を自力で稼ぐようになった上で、再度学問に着手してみるという経験は何者にも代えがたいものとなった。</p>
<p>業務と関連するから。</p>
<p>大卒者は期待されていると思うから。</p>
<p>仕事に関連することだから</p>
<p>知識の幅が広がった</p>
<p>今後の社会人生活で大いに役立つと思います</p>
<p>目的があって、資格認定に必要な学習をしたので、活用できるため</p>
<p>就職</p>
<p>レポート何度も書いたため、以前よりも自分の考えをまとめるのが上手くなったと感じている。また司書資格の授業では、頻繁に図書館を利用していても勉強するまでは知らなかった知識が多く、資格取得以外でも非常に役立った。</p>
<p>司書の資格を取得する目標だけでなく、図書館を利用する時に、リファレンスをはじめ色々なサービスを利用しようと思いました。また「図書館の自由」についても知りませんでしたので、深い学びを得ました。</p>
<p>興味あることを学び追究していくことは、自分を育てることになると思うからです。</p>

学修し知識を蓄積することは年齢に関係なく必ず役立つと考えているため
知らない知識が増えたから
学習していることが、自分が行うボランティア活動には必須の知識であるので
資格を取得し出来たから
役に立つよう活動したいと思っているため。
司書資格の勉強を通して、図書館情報学はじめ広く文化について学ぶことができたと思うから。
色々な知識を得ることが出来たため。
資格取得した事が自信になったから。
まだ途中段階だが資格をとれば仕事に生かせるから
社会生活上で身に着けた知識を生かす場が多くある。
知識は人のために生かせるから

○「どちらかと言えば役に立つ」理由

ポジティブシンキングやビジネススキル
司書になることはなくとも、図書館に対する意識は高まっている。
企業に図書館があった場合役に立ちそうなので
学校図書館でも役に立つので
ボランティアなどに役に立つと思います。
資格を得ることでステータスになる
受講している先生や学生の様々な人の意見に触れることができたから。
活かせる資格ではあるのですが、学習内容全てが私の専門分野ではないため。
仕事の内容を体系的に学ぶ機会になったので、少し自信をもって仕事に取り組めるようになったと思います。
得た知識を必ず活用できると断言できる人生になるかは定かではないので、「どちらかといえば」という回答をさせていただきました。
資格は取りましたが、学芸員になるのは難しいと感じています。学芸員になるための学びはともかく、研究対象となる学問を深めなくてはと思っています。

資格がいかせれば、です
国家資格という強みを感じた。
学びにムダはないと思われるため。
色々な視点で物事を見ることができる。
己の無知に気づくことができ、知る楽しさを味わえるから
今勤務している場所では役立つと思うので。
これからのことは未定だが、学びは知識や経験として役に立つと思うので
学芸員資格を取得した意味がなくなるため。
定年が早い仕事なので、その後は退職金を取り崩しながら好きなことをやって食べていこうと思って勉強しているが、昨今の図書館関係の情勢を見るとそれすら高望みに思えてくる。
学生の時に学んだことよりも新しいことを学び、仕事に活かすことができるから。
仕事に関係あるため。
取得した資格に関わる仕事に就くことを目標にしているため
学んだことで知識が増えたので、今後の学修にいかせそうです
異動希望先に該当の資格が必要となるため
直接的な仕事に就けるかどうかは別として、一市民として伝統文化・芸術を受けつないでいく視点、考えを学習を通じて身に着けることで、それらへの向き合い方異なると思うため。
教養を身につけることは、コミュニケーション力の向上に繋がるため。
資格を所持することで、仕事の幅が広がる可能性があるから。
仕事につながるかは分からないが、学んだことは無駄にはならない
役に立てたいとは思いますが、役に立てることができるかどうかは、今後の努力次第です。
取得した資格の仕事に就けるか現状で不明のため
図書館が好きなので図書館で働きたいと思って勉強していますが、図書館の求人募集が少ないため、働くことができるかわからないため
資格取得をすることで仕事の幅が広がる。視野が広がるため。
資格取得の勉強は直接的に仕事に還元できるから
役に立つと思わないと、頑張れない気がする

司書に就職できるかわからないから
前の学芸員資格取得の際の講師よりは幾分頼りになるし、勉強にはなっているから
機会が課題
本当に司書になるかは分からないけれど、資格がとれたら自信がつくと思うし、他の資格にも挑戦してみたいから。
自分のやりたかったこと、興味のあることについて学習しているから
自分の引出しを増やす事が出来たと感じます。
該当の資格が業務で必要となり得るので
知識の幅が広がることで人生の選択肢が広がると思う
なんとなく
どんな経験でも役に立つため
今まで全く未知の世界だったのでその一端でも学べたのは楽しかった
レポート執筆等をとおして自身の基礎力の向上に役立っていると思われるため。
やらなければ始まらないことをよく学べたから。
将来性が見えるかわからない。

○「あまり役に立たない」理由

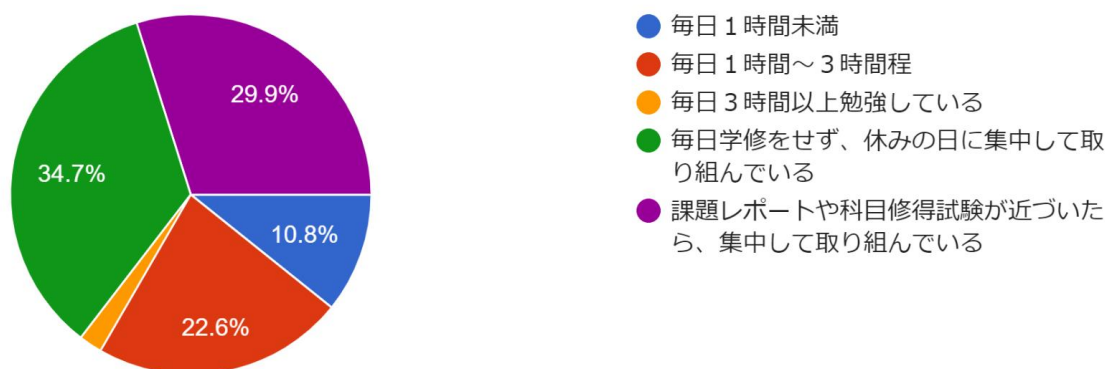
通信教育であるので、自学で容易に理解できる整理されたテキストが全科目用意されていないため。
趣味には役に立つが実生活の役には立たないかもしれない。
理論ばかり学んでも、実際の仕事で役立つか不安
応用スキルが伸ばせないのもので

○「役に立たない理由

一般の学生と同じ扱いしあらついていけない。
英語などの実用的な科目がないため

□学修方法について

10. テキスト履修について、どのように学修していますか。複数科目を履修している人はもっとも当てはまるものを選択してください。(288件)



11. テキスト履修について 困ったことがあれば教えてください。

○学修方法に関すること

テキストのみでの学習なので修得できているのかが不安です。
動画解説があるほうが学びやすい
授業をオンラインでも受けたい
テキストとシラバスだけではどうしてもレポート等で求められていることのイメージが掴みにくい。短くても良いのでせめて担当教諭が重要と思うことを説明してくれる動画があれば良いと思う。
教員の存在にリアリティがない。せめて一度は、オンラインで尊顔を拝したい。
レポートの書き方に、まだ戸惑いを抱えている。また、問題文の理解が、科目によっては難しい場合があり、個人での学習の限界を感じる。資格取得のための教科では、動画(スクーリング科目以外のオンデマンド)が欲しい。
シラバスの記載のみでは、先生のレポートの期待レベルが伝わり難い科目があった。課題やレポートの記載や先生の期待レベルについて、生配信での説明とチャットでの質疑があると有難いと感じた。
テキストやテストの問題文で使われている言葉の定義やニュアンスがわからず困りました。言葉の定義が先生によって異なるように感じたため、スクーリングでの受講や質問をする機会が欲しかった(スクーリングがなかったため)。
先生の説明があると理解がしやすいところがありましたので、テキストのみで難しい所がありました。また参考図書も沢山読む時間が取れない為、理解が浅いところがあります。
テキストだけだと特に習得すべき重要な部分が分かりづらい

テキストの読んだだけでは理解できない。
勉強の進め方がわからない
科目導入部分。全体観。他の科目との位置関係。修得目安時間。
自分のペースをうまく作れない。その点、進捗で、いつまでに何をやればよいか目安を書いている教科はとても助かる。
こまかいマイルストーンがもう少しあると、やりがいがあるかと思います。
学修進捗のペースが乱れがちになるので、学修進捗の指標を提示して頂けると良いです。
テキスト履修自体に困ったことはありませんが、もう少し課題や小テストのようなものが複数回あった方が、実際に身につくのではないかと感じています。
課題を進めていく上でのポイントが書かれた教材をどの科目でも出して欲しい。
全く知識のない分野だったので、どの教科から勉強を始めるとよいかかわからず困った。シラバス以外の資料がない教科は不安になる。
始めは、よくわからなかったし、レポートの評価を見ないと方向性の正誤がわからなかったため。
課題の真意を正しく理解できているのかどうか、レポートを提出するまでわからず、不安に思うことがあります。
教科の中で重要な点はどこか、自分の解釈が正しいかの判断がつかない場合。
どこが大切なのか、重点的にやるべきことがわからないこと。
どこが理解できていないのかが分からない。
理解するのに時間がかかること。その理解が適切なのかは課題でしか確認できないこと
その事に関しての正解が良く解らなくなることがある。そのテキストの理解もあっているのかも不安になる事があった。
体験談が多くあれば、もっと学習方法にいかせたと思います。
学習する単元の順番で学習効率が異なると思うので、それぞれの科目の関係性も加味した履修例などあれば助かる。特に、テキスト履修は自学習がメインとなるのでその差を顕著に感じた。
疑問点も自分で解決しないといけないところ
教えてくれる人がいない

○学修スケジュールや学修量に関すること

本を読むのが大変

テキストを読む時間の確保
短期間に複数のテキストを読まなければならない
履修計画に甘い見通しがあり、テキストを読む時間を得られなかったことが、困っている点です。
仕事との両立がこんなに難しいとは思っていませんでした。思った以上に仕事終わりに頭に文章が入って来なくて、以前オンライン配信の時の授業は毎週時間をシフト的に割くのが大変だったけれど、自分で文章を読むより先生に講義していただけた方が印象に残って勉強しやすかったです。
前にも書きましたが、勉強するのが本当に久しぶり、レポートを書くのもほとんど初めてなので、果たしてこれが正解なのかが全く分からないまま進めていってます。質問するにも何を聞いていいのかもわからず・・・。
量の多さに驚いています。教科によっては、学習のレベルに応じた課題(例:第〇章までを読み・・・)の提出もあるが、テキスト履修の総合的な課題もあり、後者の場合であるとテキストを読み込むまで至らず要点理解にとどまった課題提出になる恐れがあるなど懸念しています。自分の時間の使い方、学び方をよく考え取り組む必要性があるなど感じますが、やりながら見つけるしかないなどとも思っています。
時間がない
とにかく、時間に追われて大変、、、
なかなか時間が取れない。
仕事との並行
レポートの締め切りが同じ科目が多く、参考資料も多いため、時間がない、時間を捻出する事が出来ない。
テキスト履修の科目が多いので、同時期にレポート提出なのは厳しい。
困ってはいないが、レポート期間として様々なレポート制作の時期が被るので大変である。
複数の科目を履修すると課題の量が手に負えなくなる
自分のカリキュラムの組み方にもよると思うが、1ヶ月程の期間に10個のレポートを作るには、1科目につき3日程度しか確保できず、もっと参考文献を読む時間があればよかったと思うこと
レポート提出回数が多い。
最初の頃はレポート提出に合わせたペース配分が掴みづらかった
最終試験でレポートが重なると時間がなくて難しい。

○教科書・教材・参考文献に関すること

教科書を探すのが大変
教科書が手に入りづらいものがある。絶版となっている本は外して欲しい
初めの頃は、教科書を取り寄せるのに苦労しました。
手に入らないテキストを指定されている事。生涯学習論などは出版社以外の購入方法が皆無であることが残念。ポイントカードのポイントや図書カードを使いたかったが、つかえなかった。結局、図書館で複写を活用する始末でした。
教科書の購入が通販で品切れの場合、時間がかかることがあること。
教材をネットで探して購入しなければならないこと。時間と手間がかかる。
教科書の入手が少し大変です
指定されたテキストが廃版になっており購入するのが難しかったり、シラバスに記載された教科書の改訂版が発売されていたため、どちらを購入すべきか悩んだことがありました。
教科書購入代金がかさむこと。
テキストが高価で、参考文献が手に入りにくい。
かつてのオリジナルテキストと違い、分厚いテキストが増え、学習に時間がかかるようになった。
参考文献が手に入らなかったときです。
参考文献の探し方に苦労することがある。
課題に即した参考文献を常に探しています。
段々と内容が難しくなり、資料を集めることが困難である。
現在はテキスト履修していませんが、していた頃は参考文献の入手に困りました。自分が取り組むテーマに結びつく文献が分からない・複数文献を比較するほど公共図書館に文献が揃っていない・人気本が手に入らない・コロナで図書館が閉まっていた・八洲学園の蔵書の書評が確認しにくい(試し読みしたかった)等です。
教科書は購入したが、読みたいのはやまやまだが、参考文献も購入するのは経済的に厳しい。
資格の専門書の理解が難しく、分かりやすい参考書を探すのが苦労する。
テキストによっては文章表現が難しかったり言い回しが独特だったりして、噛み砕いて理解するまでに時間がかかることがある。
テキストの内容では、学修到達や課題作成には結びつかないと感じた科目があった

指定教科書の当たり外れが多い
誤植や読み物として読みにくいテキストがあったこと。
教科書がまわりくどい表現で、読んでいて理解しにくい。文法に違和感がある。時代遅れの内容で、筆者が初心者に伝えようとする工夫が足りない。書き直してほしい。
教科書によっては文章の理解しにくいものがあり、内容の理解に達するまで時間がかかる。
時々、論理の破綻した何が言いたいのか分からない本が、テキストとして採用されている
テキストによっては目次が分かりにくい
自習において、容易に理解できるようにまとめられたテキストが、全科目用意されていないので、理解しにくい科目がある。
テキストの中でも何処が重要なのか分かりにくい
1冊の内対象はほんの一部分の学科であり教科書が無駄になった。
テキストの内容が科目のもの以外も含んでいるが、その部分も範囲になるのか分からない。
専門的な科目のテキストは、読み込むのに時間がかかる。
基礎的な専門用語でつまづくことがおおい。
専門用語が多い。
知らない用語が多く、また、実績もないため、用語の反復に困っている。
司書科目を履修中です。テキストのシリーズが異なるので、科目によって微妙に用語や説明が違い、混乱することがあります。
専門科目の場合だと理解しきれない部分が出てきやすいので、テキスト以外に補助的な資料のようなものがあると嬉しい。
テキストが印刷形式で、何十枚とあるため、紙がもったいなく感じるし、面倒である。
教材の配信のタイミングが遅い場合がある。
教科書があると良いと思っていた。
紙テキストは通勤時など隙間時間に学習するのに不便なんでデジタルにしてほしい
テキスト購入で合っているのか不安になる為、テキスト購入案内に表紙の写真などがあると安心できると感じた。

○レポートや試験に関すること

レポートの量と質が高すぎ
レポートがうまく書けないこと。これは自分自身の実力の問題とは思いません。
レポートが上手くできない。
レポートを書きなれていないため、時間がかかる
課題レポートでのサポートが欲しい。
レポートの書き方の参考資料などが少ない。
レポート作成などの際にポイントを把握するのに迷う場合があります。
範囲が長く、且つ、捉えにくい課題内容は困る。
求められているレベルが掴みにくい。締切を忘れそう。
教科ごとのレポートのルールが細かいので、取り組むまでに時間がかかる。
課題の完成形が見えにくい。
どのように書けばいいのかわからず、書いては消し書いては消し、していたが、論述カススキル(アカデミックライティング)を受講したことで、少し効率が良くなったように感じている。『レポートの書き方ハンドブック』だけだと、参考文献の書き方で迷うこともある。論理的な記述に関しても、いまだ勉強中である。
レポート返却の際に、ダメ出しをされても、どのように直せば正解なのか明らかではないところ。
いくつかの科目で、課題レポート内容と指定テキストとが合致していないケースがあった。(そのテキストを読んだだけでは課題レポートが全く書けないケースがあった。)
レポートを書く際の文字数が少し多い気がする。
課題を早く発表して、レポート提出を長めに取ってほしい
課題レポートはだいたいテキストをまとめることと、そのテキストから学んだことを書く事に集中しており、読書レポートのようになってしまいがち。もうすこし発展的な課題に移行してほしい。
データ保存しても、書き込みなどの機能が弾かれてしまい使いにくい。
設問の意味が分からない時に想像で答える
入力式文字回答試験があること。仕事をしながら回答式文字入力試験しているので、試験時間にまともに受験できない。
テキストを読んでもなかなか理解ができず、試験問題が解けないこと。

教科書外のこと、教科書に載っていないことを問われると、困る。

○教員とのコミュニケーションに関すること

質問してもよい内容かを迷うことがある。先生やスタッフさんのお手を煩わせてしまってよいのかどうか考える。

質問しづらい。どこまで学んだら質問してよいのかわからない。

わかりづらい内容に直面した時に、先生との面識がないので、質問しづらい。

理解できないときの解消法が教授への問だと思いますが、やはり聞きにくいです。

具体的に何がわからないのかがわからないため、質問しにくい。

履修内容に対する理解が乏しく、質問する内容がうまくまとめられず、担当教員に質問できなかったこと。

テキストの内容について理解できない場合などに質問できなかった

質問機能があるものの、何をどう質問したらいいのかわからず手探りでレポート作成をしなければならないこと。科目によっては、親切に教材を配信して下さり、レポート作成におけるヒントとなるものを下さることもあるが、基本的にはシラバスを読み、テキストを読み、くらいしか書かれていないので、テキストを読んでみるけれど煮詰まることも多い。

学修中の疑問や解らないところを直接質問して解決することが難しいこと

質問機能はあるものの、疑問を解決するの時間がかかる

勉強上で分からない部分の解決に手間と時間が掛かること。24時間チャット形式で質問等できると良いなと思うことがあります。

テキストを読んで理解したつもりになっていても、実際に課題に取りかかると、ちゃんと理解できていないのだなと実感してしまうことです。自分自身の読解力の問題もあるのだと思います。授業によっては、わからなすぎて、何を質問したらいいのかさえ分からないという時もあります、。

レポートについて、先生に聞くほどではないことを相談できる人がいないこと。

質問等にも分かりやすくお答えくださったので特にありません。

○教員の指導内容に関すること

テキストや教科書だけを指定され、その科目における要点等がシラバスで十分に示されない科目においては、大学で講義を受けるというよりは、自主学習と言ってよい状態があること。

範囲、問題のみの配信ではポイントが掴みづらかった。

読むだけではわからない部分で、先生から解説を得られない点。

「見れば・読めばわかります」は困る。そこが読み取れないから困ってる。

どこが大切なのか、何を一番に学習者に伝えたいのかが捉えにくいことがある。どんなにガイダンスを読んでも、気持ち(熱量)が伝わってこないの、こちらの集中力がもたない。

学修内容についてどの程度掘り下げて学識習得が必要かがわからず不安になることがある。

テキストのどこまでが課題の出題範囲になるのか明示して下さる先生もいらっしゃれば、してくださらない先生もいらっしゃり、課題を進める際に困惑しました。また、先生によって求められているレポートの質が異なると思うのですが、相談相手や例になるようなレポートがなく、どこまで突き詰めて書けば良いのかと一人で悩むことが多いです。

参考文献として、教科書を書く方が良いのか、参考文献が字数に含まれるのか、指示がわかりづらい科目もあった。

「博物館資料保存論」のテキストに、IPMの定義が紹介されており、その出典が書かれていなかったため確認したく、先生に質問したところ、分かりかねますとの回答でした。とても困りました。

通常学習では特に支障はない。ただし、教科書等で学んできた内容と大きく乖離したレポート課題を課す教員がおり、レポート提出期限までの作成期間も十分でないことから、この点については強く是正を求めたい。

○学修意欲に関すること

学習へのモチベーションを保つのが難しい。

一人での学習でモチベーションを保つのが難しい。

モチベーションを保つことが難しい。

スクーリング授業と比べ、先生とのコミュニケーションが取りづらく、文字ベースでのやりとりなのでモチベーションの維持をどうするかが悩みどころです。

課題レポート作成の際、わからなくなるとよくつまづいてしまい、投げやりな気持ちになってしまうこと。担当教授に質問するほどのことでもないなと勝手に思い込むこともある。モチベーションの維持が難しく苦しい気持ちになること。

1人で取り組むのでモチベーションを保つ難しさと、気軽に聞けないのが難点

一人で教科書を向き合うことは孤独との闘いでもあるため、くじけそうになることがあります。

孤独な作業になるので、モチベーションを維持できないと途中で投げ出しそうになる

やはり、緩急がほしいというか、少しずつモチベーションが上がるような励みも欲しいし、わからなかったところがすぐにきける環境ではないのがしんどい。自分で選んだからといって、同士がいないのは、励まし合えなくてつまらない。
励まし合う友がいなかったこと
孤独感
自宅学習で寂しいと思うことがある
孤独な勉強が時々辛いので皆がどう乗り越えてるか、どう勉強を進めているのか気になります。
進んで行く上で、自分との戦いであることが厳しい。
課題に取り組む際アプローチの仕方があっているの不安になること。一人での学びな為持続するのに自分との戦いに負けそうになること。
精神的に追い詰められる。
学びを深めるために、もっと先生や学生同士で意見交換や情報共有できる場があるとよい。
自分に甘くなってしまうのが悩みです。
つい後回しにしてしまうこと
自分のペースで学習できるぶん、サボると一気に蹴寄せがくるので計画性が必要
決まった時間がないため、後回しにしがち
誘惑が多い
継続して勉強する習慣が持てない。
1つは集中が続かないこと。
やはり体力がないので独学する集中力がない
自分は飲み込むのが遅いので、他の方がどれくらい進んでいるのか不安になることがあります。また、参考文献まで到達する余裕がなく残念に思います。

○その他

状況的に中々図書館へ足を運びづらかったこと。
居住している近郊に、大きな図書館がないため文献の収集がなかなかできないこと。
図書館で借りたい本が貸出中のことが多い。

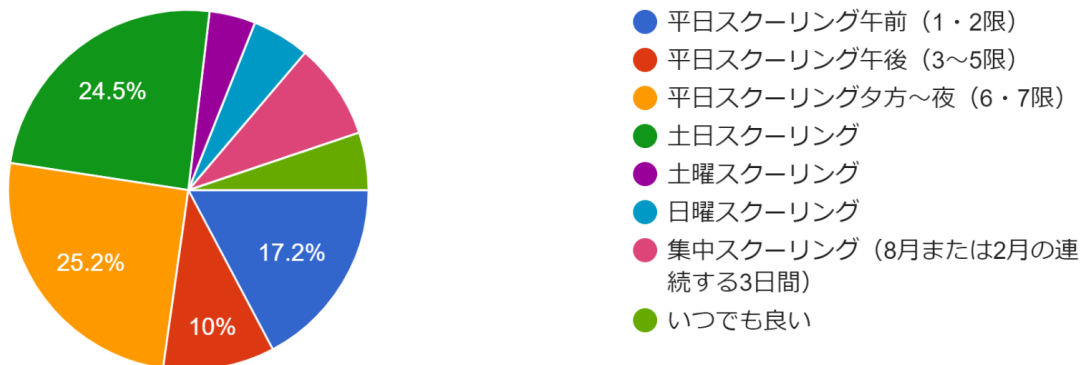
スタート時、勉強の仕方が皆目分からず困惑していた。教科書で完読するのが難しいものが多く戸惑った。慣れて来れば図書館で教科書と同じ範囲だが読みやすいものを借りるという手もだし、勉強も軌道に乗りだしたがスタートの遅さが響き、結局資格を取る期日が遅くなった。スタート時に電話で事務局に履修のポイントなど問い合わせたがあまり親身になって貰えず、あの時もっと教えてくれたら結果が違っていたと思う。

大学では先輩がワンクッションになってくれましたが、通信では無理ですね。

12. スクーリング履修について、どのように学修していますか。複数科目を履修している人はもっとも当てはまるものを選択してください(※授業時間は含まないものとします)。(274 件)



13. スクーリング履修をライブ受講するのに、最も受講しやすい日程を教えてください。(290件)



14. スクーリング履修について困ったことがあれば教えてください。

○授業の内容に関すること

シラバスに書いてある授業内容とまったく違う授業なので、最初は驚いた。シラバスに書いてある授業内容で受講を決めるので、内容は一致してほしい。(今はその授業内容も楽しんでいる。)

テキストの読み上げだとライブ受講をする意味がないように思いました。質問にその場で答えていただいたりすると意味があるように思います。

スクーリングと言いつつ、配布テキストを読み上げることに終始している科目がある。
パワポのプリント枚数が多すぎると感じました。また、パワポに記載されていないものを書き取ることが大変でした。
教科書を使って欲しい
独りよがりの講師が散見された。
不快な発言をする教員がいる。

○授業(ライブ受講)に関すること

対面学修以上に質問もしやすく大変有意義に学修できました
まだ始めたばかりですが、特に困ったことはありません。先生も授業の前後でチャットを確認いただいております。受講生にとっては、こちら側も気にかけていただいていると感じ、安心して受講できております。
早く始められると困る。
授業時間オーバー、時間配分。終了間際に駆け足で終わらそうとする。リハーサル準備不足では？
オンラインの講義に慣れていない印象がある講師の方が数名いた。マイクに呼吸音などが入り不快感があった講義があった。また、一日中の集中講義で間の休憩が学習にとって重要であるにもかかわらず講義時間を延ばして休憩時間を削る講師の方もいた。
発言が反映されていないことがたまにある(教員が拾っていないだけかもしれないが)。
時間の制限もある中で大変かとは思いますが、コメント(質問)を送っても教授がきづいてもらえない場合が多かったので、折角のオンライン授業なのにもったいないと感じていました。その場で答えなくても良いので、コメントを見て頂けるとありがたいです
生徒の質問が多い時は授業の進行が遅れてしまうことがある。授業内で気軽に質問できるのはとても良いが、質問が多い場合はある程度区切りの箇所まで説明し終わってからまとめて回答するといった流れだと、講義内容が中断されずに理解しやすいと感じる。
チャットでの意見交換や回答を強制的に強えられるのは授業を受けるのがつらくなる。発言やタイピングが苦手な人にも配慮して欲しい。
チャットを使って、どのタイミングで自分の意見を言えばよいのか分からないときがある。また、意見を入力しながら講義を聴くことが難しい。
授業中に時間を区切ってチャットで答えなければならない時、早く答えなければならないととても焦ってしまい、うまく回答できないときがあります。また、講師の先生が早口で、回答してよいのかしなくてよいのか指示がよくわからないときも困惑します。反対に、困ったこととは逆ですが、畔田

<p>暁子先生のように、丁寧にしっかりと丁寧に解説いただいた後に、十分な時間をとっていただくと、落ち着いてチャットで回答させていただくことができ、また、その後の解説もリアルタイムでしっかりと聞かせていただけ、とても理解しやすく気持ちも安定してスクーリングを受けることができました。</p>
<p>チャットが追いつかないこと。</p>
<p>チャットの入力が遅いこと</p>
<p>パソコン入力に時間がかかる</p>
<p>早さについていけない時があった</p>
<p>他の受講生は若い人や経験者が多く、課題の入力についていけない。</p>
<p>メモを取るスピードが遅い時や聞き漏らしたことがあると、オンデマンド学習の方が良いと感ずることがある。</p>
<p>パソコン操作が苦手についていけない。口頭で説明されても、パソコン操作で四苦八苦している間に聞き逃してしまう。検索の手順や検索する用語などを可視化してほしい。</p>
<p>意外に質問がしづらいこと</p>
<p>他の学生さんと意思疎通をとれない時がある。</p>
<p>「理解度チェック」ボタンをやめてほしい。ボタンを押し忘れると一定時間経過後に退出扱いにされてしまうため集中して聞けない。また、システムについて周知が不十分。さらにライブ配信終了後の再配信がこちらのタイミングで一時停止できずメモが取りにくい。一時停止できるようにシステム改修してほしい</p>
<p>頻繁に出席を確認するためのボタンをクリックさせられるのは、学習への集中を阻害する。</p>
<p>講師の先生により、理解度チェックのタイミングが違った。</p>
<p>90分授業のうち20分遅刻しただけで欠席扱いされ、オンデマンド受講生と同じ課題を課すようなことは不適切と思われるのでやめて欲しい。</p>
<p>長時間だと、後で体力的に疲れ果てる。</p>
<p>リビングで履修しているため家族が居る時集中できない。</p>
<p>早くに入室しすぎると先生の声が聞こえない時がある。</p>
<p>ライブ受講の開始時間の5分ほど前から入室するようにしているが、始まっているにもかかわらず、動画や音声再生がされず、気づかないことがある。何度かチャット画面でやり取りされている内容から、すでに始まっていることに気づく場合があった。授業が無事始まったら、チャット画面に「始まりました」と記載や表示がされるとありがたい。</p>

特にありませんが、先生(の配信環境)によって音声あまりよくないこともある
たまに左側の出席名の名前が複数出るのが、原因がわからず困ります。いったん入りなおすと1人分の名前になりますが、途中退出のロスになり、困ります。
時々、左横に出る出席名が複数出ます。複数ログインなどしてませんが、なにが原因なのか知りたいです。
電波状況により途切れ途切れになることがある。
たまに電波障害で、画面がフリーズになることです。
ネットの環境のせいかわ途中で、入り直しが必要となり講義が飛んでしまった
たまに途切れる
たまに入室しているのに音声が聞こえなくなる
音声がたまに途切れ、声が聞きづらい時がある。
電波が届きにくい事。
通信状況
マシントラブル
個人的なことですが、パソコンやWi-Fiの不調で退室してしまい話を聴けていない時間ができることです。
Wi-Fiが稀に詰まる。
PC以外での、受講方法を早く可能にして欲しい
システム上の機能として、双方向の音声でのやり取りが可能になるとよい。
ZOOMに慣れていたので、機械操作に戸惑います。
特に無し。システムが使用しやすく便利。
自宅受講だったので、家族に声をかけられる時があったり、宅配便など途中抜けなければいけなかったりすること。

○再配信授業やオンデマンドに関すること

仕事があっても再配信で受講できているので問題ない。
授業後すぐに課題をやりたいがレポート配信までに時間がある
講義の再配信時間に日によって若干の差があること。

出席扱いとするには、授業のあった日の受講開始だが、出来ない場合がある。
当日受けられなかった人のレポート提出期限があるが夜遅くなるので、翌朝9時までとか柔軟に設定してほしい。
日程調整が難しく、その日の夜までの再配信受講が難しいときがある
見逃し配信での感想提出は、当日だけでなく数日あると助かります。
夜遅くまで仕事をしているため、当日中の録画受講は非常に厳しい。
平日スクーリングの再配信授業の履修が多いが、仕事の残業が発生した場合に視聴できるのが夜遅くとなるため、再配信授業の履修期限が週末までであると、より多くスクーリング履修ができる。
オンデマンド受講の際、早送り再生が出来たらいいと思う。
後から見返す時に、倍速再生ができないこと
オンデマンドで復習をする際に画面を一時停止するやり方を教えていただいたので助かりました。
再配信に一時停止の機能が欲しい(先生によってはスライドの切り替えが早くメモが困難)
アーカイブの一時停止機能がない

○8割以上出席が必要というルールに関すること

出席扱いになっているかや出席回数などを分かるようにしてほしい。
8割のライブ出席はきついです。
ライブ配信に出席しなければいけないのが大変だった。
全ての出席が難しい
ライブ受講がほぼできなかった
シフト制の仕事のため、出席できたりできなかったりした。
不意の用事がはいると諦めることになるリスク。とくに資格がらみ。
承知の上受講しておりましたが、突発的な用事での欠席においても代替不可であったこと。
急に仕事をしないといけないうきに授業と被ってしまい困った。受けないと感想文を書かないといけないうので、レポート作成時間、感想文など、家庭、家族の時間が大幅に減るので、家族の不満があるようだ
急に日程が他の用事と被ったらどうすればいいのでしょうか。

仕事の休みが不定期だったり、時期により繁忙期と閑散期が極端なので、受講したくても出来ないことが多い。

学校に勤務しているので、スクーリングを受けることが難しい。スクーリングのみの科目だけ残ってしまい、なかなか資格が取れない。スクーリングではなく、レポートにしてほしい。

どうしても仕事をしていると都合がつかなくなって欠席せざるをえなかったこと。再配信授業対応だったり、オンデマンド対応の場合だと欠席扱いにならず、きちんと課題をこなすことでそれなりの評価をいただけたのだが、非対応の場合だとどうしても欠席扱いになるので評価が落とされてしまう気がした。それなりに都合をつけているが、どうにもならない場合もあるので、仕事で休む時くらいは少し融通が利いてもいいのではないかと思ってしまった。

仕事の都合で履修が難しい科目がある。

仕事との両立

仕事との調整

仕事との並行

仕事と重なると日程調整が困難

仕事との調整

土日仕事が入るので困る

有休が取れないから、ムリ

仕事の休みが固定の日があるので、履修したいと思う学科を取りにくいことがある

学校教育概論(教育課程)の科目を履修できません。この科目の曜日は昼から仕事で、帰宅後も育児と家事の為、その日のうちに毎回レポートを提出するのが難しいのです。毎回重なるのでこの科目だけ履修できず、休学しています。

文科省推奨プログラム上級は勤務中授業単位を取れない科目あり

毎週退社時間を間に合わせるのに苦労しました。

時期が時期だけに、スクーリング日に体調が悪かったらどうしようと気になった。

夕飯を食べる時間に苦労した

○時間割に関すること

半期ぐらい前には日程がわかるとよい。

人気のある講義は早めに締め切ってしまうこと。

平日スクーリングの開始時刻が早い
1限目などは社会人にとっては無理です。その日のうちにレポート送信なども難しいです。リカレント教育推進とは逆行していると思います。
平日スクリーニング夕方から夜を増やしてほしいです。
ライブ受講が必須な司書科目を、仕事を終えた時間帯(18:30～)以降で開講して欲しい。毎週決まった曜日に休みを入れることが困難なためです。
出来れば、6・7限の授業が増えて欲しいと思います。
働きながらなので日程調整が難しい。夜間の授業があればいつでも受講できていいと思う。
履修したい科目がオンデマンド不可であり履修できない科目がある。昼間仕事をしているので、夜受講できるようにしてほしい
なるべく出席したいという考えがあるので、学びたい科目が午前の科目だと他の科目を選んでしまいがちです。
仕事と育児で時間が取れない。平日の午前中にもっと色々授業があると良い。
履修したい科目が平日日中のため、受講できずにいる。同じ科目を週に二回でもよいので別パターン(1つは平日午前で、もう一つは夕方～夜または土日 など)で開講して頂けると助かるのですが。
夕方以降の授業は子どもを預けることが難しかった
夕方からのものが多いこと
仕事の後(夕方～夜)だと疲れているので集中して受講できない
土曜日の4回連続や日曜日の4回連続スクーリングは社会人には難しい。
土日スクーリングは日程がタイト
図書館勤務なので、土日は隔週にお休み。そのため毎週土曜日曜という選択ができない。
仕事との兼ね合いがあるので、短期集中型かつ、平日だとたすかります。
集中して3日のスクーリングを受講したとき、宿題もあり予習・復習もありで全く余裕がなかった。
平日の午前・午後の授業の場合には、オンデマンド可にして欲しい。
平日に受講したい授業があっても仕事の関係でオンデマンドでの受講になってしまうこと。
興味のある授業が受講しやすい時間帯ではなくて、あきらめたこともありました。オンデマンド受講できる授業が増えるといいと思います。

オンデマンド不可(=オンライン受講のみ承認)を減らしてほしい。特に、土曜(日曜もですが)4週連続授業は、土曜4週間連続して予定を入れられなくため予定のやりくりが付きませんでした。(子どもの学校行事で1日休むと4コマ欠席になってしまう。)

全てのスクーリングがオンデマンド配信対象でなかった

すべてのスクーリングでオンデマンド配信があればいいと思う

○レポートや試験に関すること

レポートの量と質が高すぎ

○その他

2月は業務が集中する為、受講する事が出来ず、基礎を学ぶ前に演習を履修して辛かった

同じ範囲のテキスト履修前にスクーリングを履修したので、内容が分からず苦勞した。

スクーリング履修を一気に取ろうかと考えていたが、どのように組み合わせてもなかなかうまくいかず、何をどのように履修するか迷ったこと。

履修前にその教員の授業の雰囲気を知れる機会が欲しい

講師を選ぶ際、参考となるものが少ない。過去の受講者の生の声が聞けるシステムがあれば、尚良い。

復習が精一杯で予習までやる余裕はなかった。

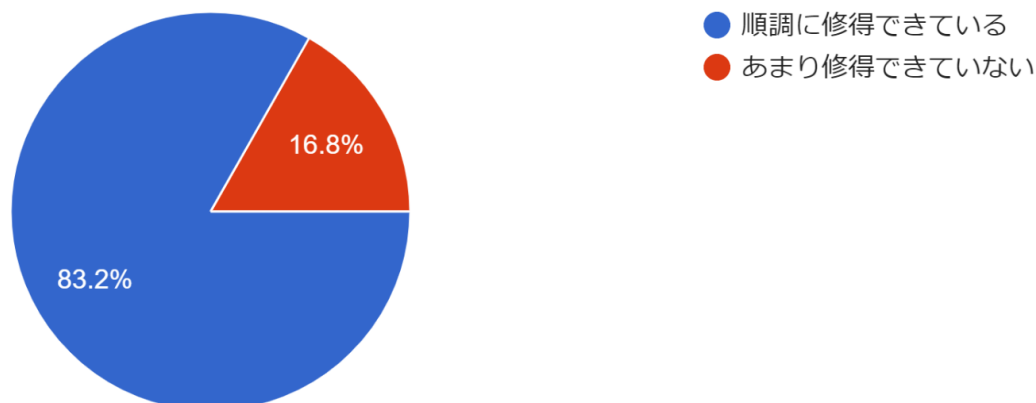
体調を崩してしまい復習が間に合わなかった

まだ受けていないので、わからない。

まだ実際に履修していないので回答できません。

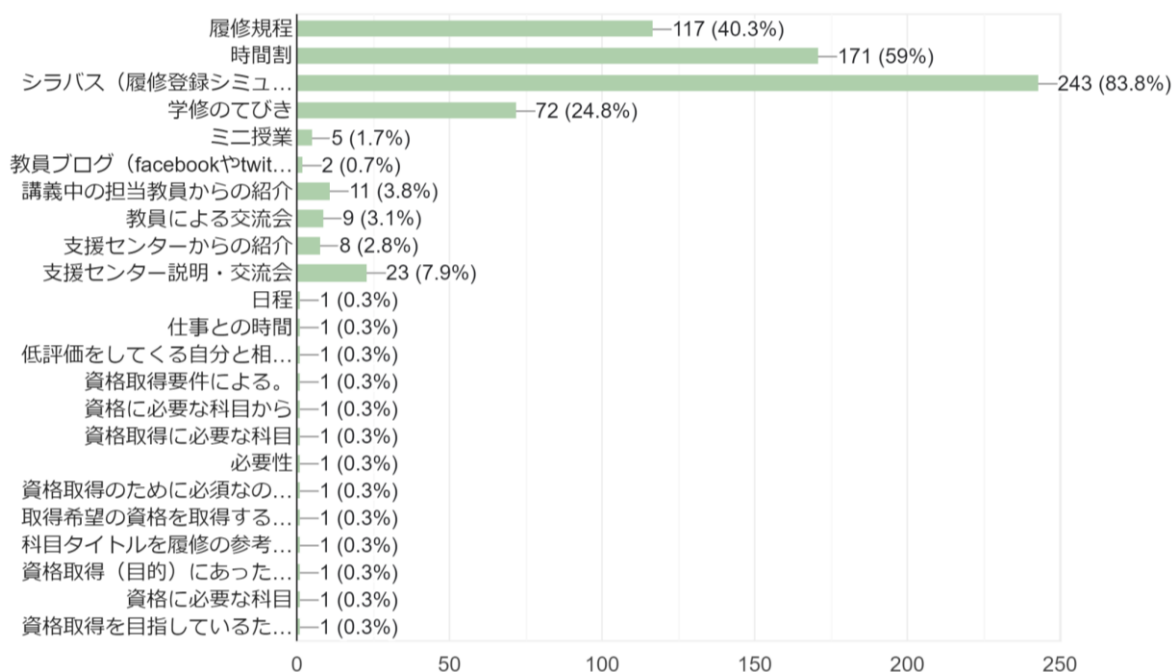
海外在住で日本との時差があり、今のところスクーリングを履修していない。特段困っているわけではないのだが。

15. 単位の修得状況はどうか。(274 件)



□科目について

16. 履修科目を決める時に参考になっているものを教えてください。(290 件)



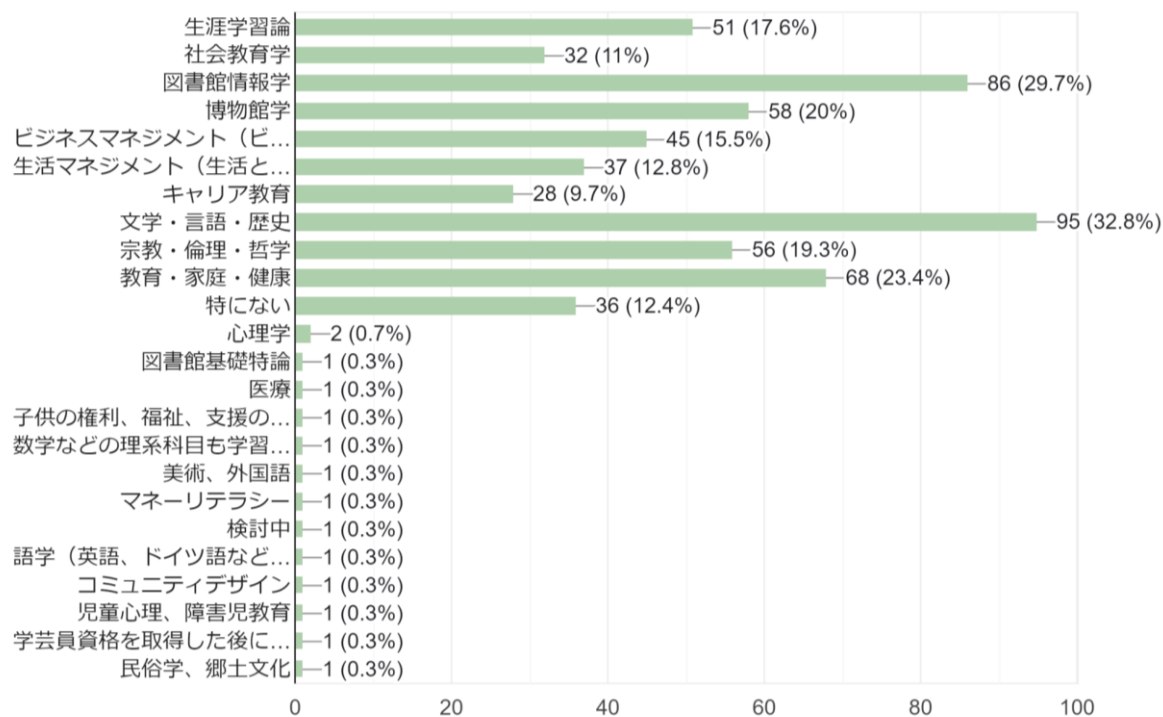
17. これまで特に履修して良かったと思う科目があれば教えてください。(209 件)

18. 17の理由としてあてはまるものを選んでください。【回答非公開】

19. これまでに履修した科目で特に不満がある科目があれば教えてください。(148 件)

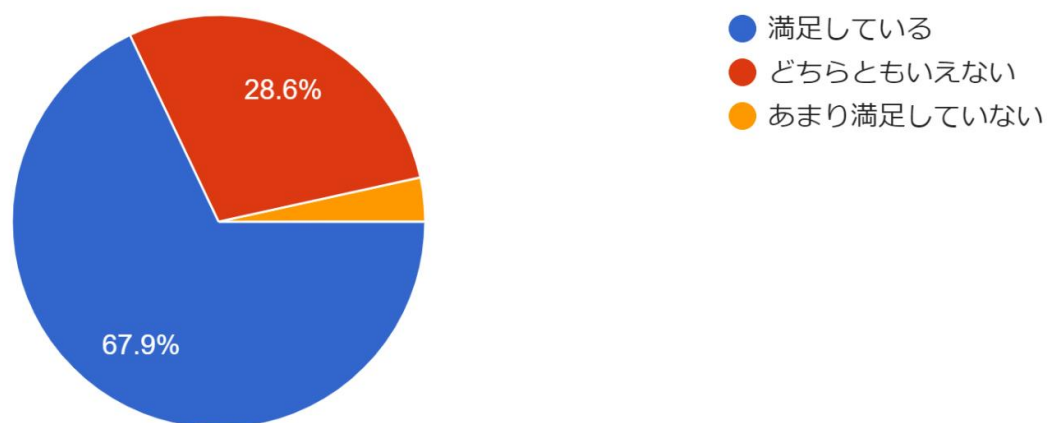
20. 19の理由としてあてはまるものを選んでください。【回答非公開】

21. 今後、履修してみたい分野について教えてください。なお、以下は「履修規程」における科目の分類です。(290件)



□サポートについて

22. 教員の対応について教えてください。(290件)



23. 22の理由を教えてください。(192件)

○「満足している」理由

いつも学生の学習状況を、考慮してくださっていたように感じています。

スクーリングの場合、説明や例が分かりやすい。
ほとんどの科目はシラバスがわかりやすく、またレポートの評価も次へのモチベーションにつながるため。
親切に指導して頂きました。有難うございました。
些細な質問にも丁寧に対応していただき、安心して学んでいるから
大変親切なご対応をいただき感謝しております。
質問に対して丁寧に対応して下さるから。
とても丁寧にコメントなどをしてくださいます
とても親切に対応していただいているから。
多数の学生を抱えているのに一人一人に講評をしていただける為。
特に不満がないから
質問に速やかに誠実に答えてくれるから。
丁寧にガイダンスして下さったので、安心してスクーリングを始めることができたから
熱心に指導して下さる。
辛辣な時もあるが、丁寧な方と思う。
概ね質問に丁寧に回答してもらえ、課題についても細かなフィードバックがあるため。
質問して回答してくれたり、色々と学べる
どんな質問にも答えていただけるので。
コメントの有無に関係なくレポートや授業参加を重視している。
質問登録機能で授業の感想提出時に丁寧に対応してくれたから。
丁寧に教えてくださる。
フィードバックがあるため
質問すると必ず回答をしてくれる
質問に丁寧に対応されているため
どの科目も得るものが多かったから
レポートのコメントが凄い情報量かつ個人のレポートをしっかり評価してくれているから。
質問の返答が早い。
教員にもよるが、質問に対するレスポンスが比較的早い教員が多い。(たまに遅い教員がいるの

が残念。)
みなさん生徒に寄り添ってくれるお優しい先生方です。
1人を除いて満足している。
先生がオンライン授業で、丁寧にアドバンスをしてくれるから。
先生がオンライン授業でスライドを映す他、丁寧にアドバンスしてくれるから。
社会人であることを配慮して、とても丁寧に対応してくださいました。
レポートの返却が遅い
スクーリングではわかりやすく学べていること、テキスト履修では、丁寧なコメントで学びの理解ができる。
自宅のオンライン授業で、先生とチャットで対応してくれるから安心します。
質問に迅速に回答してくれた
授業内にチャットの内容を拾ってくれて、リアルで繋がっている気がする。
入学前の対応が素晴らしかったから
質問にいつも丁寧に答えてくださるから。
質問への回答が適切であり、課題コメントも(教員によって対応に差があるが)わかりやすかった。
先生方は、楽しく興味を持たせるような講義やアドバイスをして下さいます。
皆さん親切で丁寧であるから
質問等、丁寧に応えて頂けるから。
質問した内容に対し、真摯に回答をいただけるから。
特に不満に思うことはありません。シラバスもわかりやすく、気を使っていることが伝わります。
わからないことがある時に質問を送ったら、丁寧に教えてくれました
分からないことや、不安な事をすぐにアドバイスいただけるからです。
いつも丁寧に質問等に返答して下さっているからです。
大体の先生方は、懇切丁寧と感じたから。
丁寧なご指導をいただいています。
熱心な指導

スクーリング授業はわかりやすい
質問機能で、すぐに返信して下さるから。
課題のコメントがわかりやすい。(児童サービス論だけ分りにくかった。ダメ)
親切にご教授頂いております。
質問機能を使用したとき回答が早くて確かな指示を頂けることや、レポート提出時に今後の学修に向けての指摘があり学修の指針となっているから
どの先生も質問には丁寧に答えてくださるし、やさしい先生も多いと思う
学生を気遣ってくれるから
提出したレポートに対して分かりやすい指導をしていただいたので。
教え方が丁寧
レポートの講評が具体的だった
丁寧にわかりやすい授業でした。
質問に回答いただけるので
とても親切で質問にも親身になってこたえてくださったから。
どの先生も素晴らしいです。
丁寧な説明と解説を長時間の授業中、ずっと続けてくださったため。
丁寧に添削していただき感謝している。
常にわかりやすく伝えようとしてくださっているため
熱心に指導して下さいます。
レポート内容について、わかりやすいフィードバックをいただける。
指導力がある
質問に丁寧に回答をもらえたので。
質問機能の返答が簡潔でわかりやすいため。
質問の回答が早く、的確です。
大変丁寧なご指導をして下さるおかげで、資格取得できた為。
オンライン授業の内容とレポートの添削
丁寧に説明していただいているから
特にスクーリング科目では、いずれの科目でも丁寧にご指導いただきました。

履修毎により、adviceが凄く支えになるからです。
渡辺先生の松下幸之助氏の講座が良いです。
特に不足なく学習できていると思う。
特に不満はないから。
質問に対する回答を早くいただけること
対応していただいているため
レポートや質疑への対応
特に問題がある訳ではないので、満足しています。
レポートの寸評が有難い。最終課題も返却されると嬉しい。
レポートの添削や質問の回答が丁寧で分かりやすかったため。
質問機能での回答をととも丁寧にいただいたので。
テキスト履修レポートの返信の際に次へのやる気を引き出してくださいます。
良くレポートを見ていただき、コメントもしていただき、参考になる。
読み聞かせと生涯学習の降籟先生の講義、とても良かったです。
適切な指導が得られたため
授業が分かりやすく丁寧です。
一生懸命に伝えてくれている
値段相応
質問に対する回答がすぐ来るところ
教材、講義内容が理解しやすいから。
分からないことは教えてくれる
返答のコメントが丁寧だから
質問に丁寧に答えてくれる。
資格取得に導いていただいた
質問やレポートの添削回答を毎回丁寧にいただきました
通信教育では、これで十分だと思います。通学なら足りませんが。
不満を感じたことはありません。

よくされているとおもいます
社会人に寄り添った対応をしていただけて本当にありがたかったです
メールの返信が迅速であったため。
迅速に対応していただいた
的確に助言を得られた。
チャットの質問に対してわかりやすく適切に解答していたため。
対応がはやい
分からない事があれば即座に対応して頂けたので
親切で丁寧な対応であるためです。
通信制大学なのに過度な難易度を迫られない。
とても熱心に学際的な視点からのご指導をいただけているため。
期待している対応である
細かく指導して頂いてます
適切な指摘
レポートに対して、丁寧に返信していただけるため。
説明方法が良く、かつ、語り口がソフトでよかったです。
冠婚葬祭の際に提出期間を延長して貰えてありがたかった。
柔軟な対応をして頂ける為。
質問を送るとすぐに回答を送ってくれるから
レポートの講評が丁寧。

○「どちらともいえない」理由

● 質問回答に関すること

質問の返信が一週間以上経過してから届いた場合があったため。
質問の回答がいただけないことがあった
ほとんどの方は親身で助かっているのですが、質問や課題を提出した際に、返信の遅いまたは確認のない方がいたため。

●レポート・試験に関すること

レポート科目の教材、指導の充実をはかってほしい

レポートの量と質が高すぎ

レポート返却スピードが遅い教員もいる。

こちらは何も分かんないので、ズバリ模範解答を、せめて及第点を教えて欲しい

●授業に関すること

皆さん親切ですが、スクーリングでは一方的に話されると、集中力が続きにくい。

以前のスライドを繰り返し使用している講師が散見された。

●教科書・教材に関すること

配布資料の誤字脱字や分かりにくい表現が多かった。レポートの課題も問題の内容が分かりづらいものが多く再提出となった。配布資料の見直しをすべきと思います。

●個人差に関すること

教員によって対応やシラバスでの説明にかなり差がある。学習時間が限られている中でテキストを通してしか学ぶことが出来ないのも、せめて、学習の指標となるよう、シラバスの内容を充実してほしい。

スクーリングでの授業の進め方がちょうどいい教員と、とても遅く一方通行の授業の教員がいる。テキスト履修では、課題レポートの問題の出し方がいつも同じでつまらない教員もいれば、テキストをくまなく読ませ、理解を促すような課題を出す教員もいるため。

配慮の足りない先生がいらっしゃいます。残念です。

教員によって満足度が違うから

先生によって違うため。

丁寧な先生と、そうでない先生の差が激しい

それぞれだから。

良いと思う先生もいれば、存在が分かりづらい先生もいらっしゃるから

指導が丁寧である等の理由で満足度の高い教員がいる一方、ライブ授業がいい加減だったり不適切な課題を課す満足度の低い教員もおり、二極分化しているように思われる。

わかりやすい説明をする教員と、わかにくい説明をする教員がいました。

人によって

教員によって対応の質に大きく差があるため。

前述の通り、講義によって教員の質が異なるため。
教員によって個人差が大きいから
先生によって、対応の差が大きい
先生によって、対応に差がある場合があるから。
不適切な対応に教員がいる
理解を深めるためのアドバイスをくださったり、親身に対応してくださる先生もいらっしゃいますが、一方で
先生により異なり、一概にこうとは言えない。
講師においてマチマ。良い方もいれば、そうで無い方もいる。
どこでもそうだと思うが、属人的なため一概に言えない。
教員の対応がそれぞれ違うから。
先生によって大変満足な教科とそうでない教科に分かれるから
教員によって指導力の差が大きい。
教員によって異なるため
いろいろな教員がおられるため
良い教員と、教員としてどうなのかという教員がいる。
教員によって丁寧さは異なるため

●通信制に関すること

ネットのみでは限界がある
通信のため、教員とコミュニケーションが取れているのかがわかりにくい。
あまり接触がないため。
あまり接触がない
そもそも接点がないので、満足していないという理由もない。
テキスト履修のみだからわかりません
スクーリングの先生には満足しています。テキスト履修の先生方はほとんどまだ交流がないのでわかりません。これから交流があるのかもわかりません。
課題提出以外にやりとりする機会がほとんどない。
実際にあったことがあるのは数人の先生だから

対面で話したことは無いため

●その他

新しい話題がない。

同じ内容がいろんなところで書かれていて逆にわかりにくわかりにくい。

博物館実習において、博物館実習館からの連絡が遅く来たため。

提出物について質問した際、決まりだからというような返事が返ってきて、あまり意味があるようには思えませんでした。それでも提出した実習ノートの原本は、成績も発表され、レターパックライトを同封したにもかかわらず返却されていません。

まだよくわかりません。

まだ、あまり質問などをしていないため。

まだ、質問などをしていない。

今のところ対応をお願いしたことがない

○「あまり満足していない」理由

●質問回答に関すること

私が思った回答を得ることが出来ないから

先生に課題について質問したがご自分で考えてくださいと事も無げに返信が帰って来た。通信なので仲間もない状況で履修が進まず単位を諦めた。

●レポート・試験に関すること

テストの解答、解説がないため。成績評価が不透明なため。

テストの質問内容がわかりにくい。今までレポートで提出し、まじめにテストも受けているのに、合格点に達しないからと追試もなく、単位を落とすのは不親切だと思う。

●授業に関すること

スクーリング科目の授業では、質問をチャットに書いても答えていただく雰囲気がないのが残念です。授業の最後数分を質問時間などにしていただけるとより理解が深まり嬉しいです。

●教科書・教材に関すること

教科書がプリント形式で印刷しないと使えないのが、不便である。

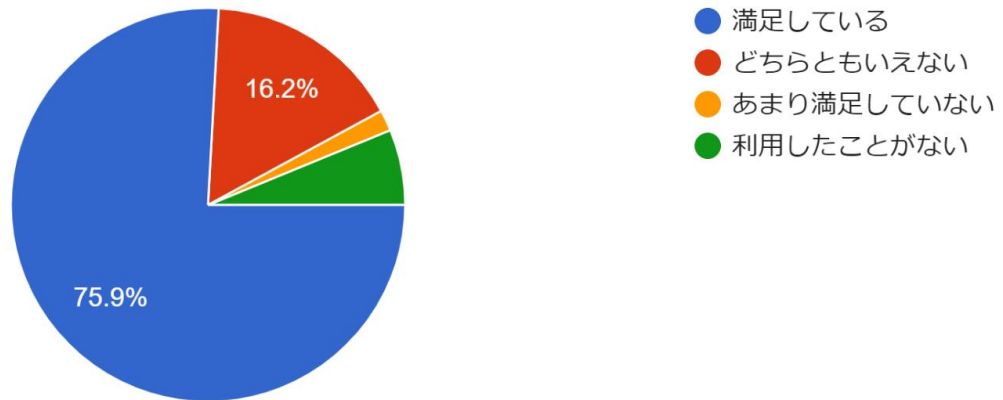
●その他

学芸員の科目で先生を選択できるようにしてほしい。

厳しい、こっちの状況を考えてくれない。

直接関わりがない。

24. 学生支援センターの対応について教えてください。(290件)



25. 24の理由を教えてください。(176件)

○「満足している」理由

電話で質問することが多いのですが、いつも丁寧に対応して下さいます。

丁寧に対応して下さるので満足している。

質問機能の返信がいつも早いため。

お世話になりました。

常に丁寧です。

受講中のトラブルや単位がうまく取れず困ったことがあると、的確に冷静に対処法を教えてくださいるので助かっています。

質問にも早急にていねいにご回答いただき助かりました。

困ったとき、すぐに返信をいただけるから。

交流会など、とても参考になり、助かります。

素早く、的確に対応してくれているから。

問い合わせから少し時間はかかりましたが、丁寧にご回答くださった時は助かりました。

これまで特に不満を感じたことはないから

些細なことでも丁寧に教えてもらえる。

回答を機嫌を設けて対応していただける為。
丁寧にご対応頂けるから
さまざまな質問に対して、毎回真摯に対応して頂いているため。
質問に迅速に答えてくれるから
入学前に質問したことに対して親身になって回答してもらえたから
質問の返しが早い。
丁寧だった。
図書館員が本をすぐ送ってくれる。
しっかりとした内容が返ってくる。
質問機能を利用時に、丁寧に対応してくれるから
対応が迅速
回答が得られるため
丁寧な説明がある
いろいろと相談に乗ってくれる
質問に丁寧に対応されているため
メールでの連絡が丁寧
迅速かつ的確なご回答を頂けているから。
返答が早く的確を得ている
質問にも答えていただき、丁寧に対応していただいています。
対応が迅速で頼りになりました。ただ、教員に質問してから回答がもらえるまで2週間かかるのは改善してほしいです。
支援センターの迅速な対応が良かったです
分からないことなど質問をすると、必ず丁寧に対応して応えてくれるので。
すぐにではないが、疑問に対する返信はしてくれるので。
とても丁寧で親身になって下さった職員さんもいらしたから。
迅速に対応して下さいました。
就職や単位などの相談をする時に、自宅でもメールで対応してくれるので、安心できるからです。
自宅で個人的な悩みをメールで対応してくれるので、安心できるから。

質問に対する対応などが丁寧でした。
質問に丁寧に答えてくれた
対応が早い
電話での対応が親切であった。
就職や単位などの相談を、大学のメールでアドバンスしてくれるから。
履修科目が足りないことを教えてくれた
質問した時すぐに返答があり、何度もその対応をしてくれたから。
特に休学の決定等、いつも親身になってくださるので
質問や疑問に真摯に答えてくださる。相談しやすい。
問い合わせに適切に対応していただきました。
困ったときに迅速に対応してくれた
毎月行われる説明・交流会など、自宅で黙々と進めている自分の軌道確認、修正ができてありがたいです。
質問に対して丁寧に分かり易い文で対応して下さるから。
質問に対して明確に返答していただける。
対応が早い。
常時サポート体制が整っていると感じるので、安心できる。
質問した時、丁寧に回答していただきました。
いつも丁寧かつ早急にご回答いただけるため。
わからないことがある時に質問を送ったら、丁寧に教えてくれました。また説明会がわかりやすかったです。
マナベルにログインするためのIDが分からなくなってしまい、ログインできなかった時男性職員の方が一緒に確認しながら対応してくれて、とても助かって安心したからです。
丁寧に対応してくれていただいている事や、他の問題等も解決や心配を下さっているからです。
素早く回答をいただいたから。
女性スタッフは対応がみな良いが、男性スタッフでいまいち暗すぎる声の人がいた。また対応もわかりにくかった。
オンライン説明会や交流会の開催

質問機能ですぐに返信をくださり、また的確に質問への回答をしてくださるから。
迅速に対応していただき大変助けられています
みなさんいつも丁寧に対応して下さるから
遅滞なく、しっかり対応してくれるから
メール等の対応もとても良い
試験を受けられなかったとき、親切に対応してもらえた
メールやメッセージ等で細やかに連絡をしていただいたので。
対応が丁寧
質問に対して、真摯に対応して下さったから。
対応が迅速だった
質問など丁寧にご対応いただき感謝しております。
電話対応がスムーズなので
親切でわかりやすかったから。
質問をすれば、すぐにご親切な返答を頂き感謝申し上げます。
何か分からないことがあったときに聞ける場所があるという安心感があったため。
丁寧に対応して下さるため
入学後のタイムリーな案内が良かった
きちんと返信して下さいます。
質問機能では、的確な返答と迅速に返信してもらっているから
丁寧によりやすく対応して下さるから。
必要なときに、必要な資料などが用意されている。
質問への回答が丁寧、早い。
疑問に対して丁寧に説明してくれるので。
毎月の交流会、ありがとうございます。
丁寧に回答いただいているため
質問の回答が早く、とても丁寧です。
質問等をすると即座に対応して頂けるので、とても安心する。

電話対応が大変助かりました
誠実な対応だと感じる
質問等に的確に答えていただきました。
分かり易く履修が出来る様に対応しているからです。
聞いたことに丁寧に説明していただけます。
休学の届出等実施したが、対応に不満はない。
丁寧なサポートがある
質問に丁寧に回答して下さるから。
質疑への対応
質問事項に回答があったので、満足しています。
質問の回答をちゃんとくださる。
連絡や対応が丁寧だったため。
電話で問い合わせをした際丁寧に教えていただいた
寄り添うように対応していただけたところ。
対応が早いから。
電話での問い合わせにきちんと対応していただいた
解らない事があり、質問すると適切に回答してくれる。
丁寧に親切な対応のため。
質問しやすく、ありがたかったです。
様々な応対をして下さるから。
質問にも丁寧に対応していただいたため
質問機能には、親切、丁寧な回答がいただけます。
必ず質問に対して答えてくれる
切実に対応しているから
対応が早いのですごいとおもう。
質問に答えてくれる。
質問に対する回答がすぐ来るところ

学習の進め方を適時、適切に指導いただけているから。
分からない所があれば教えてくれる
HPがわかりやすい
質問に丁寧に答えてくれる。
質問に丁寧に答えていただいた
いつも丁寧に対応して下さるから
毎回大変迅速で丁寧に対応をいただきました。通信教育でも不安がありませんでした。
とても親切。教員と学生の橋渡しとなっている心強い存在。
知りたいことの回答いただくことができます。
よく対応されているとおもいます
丁寧に対応頂いています。
突然の電話にも丁寧に応じてくださったため。
親切・丁寧にご対応いただいているため
質問等、丁寧にご対応いただいた
学生に寄り添ってわからないことがあればアドバイスしていたため。
対応が早い
質問に対する的確な回答があったためです。
変わった学生にも紳士の。
いつも丁寧に親身になって質問や不安にこたえてくださるため。
期待している対応である
素早く対応頂いています
丁寧
質問に対する的確にご回答いただいております。
パソコン環境の整備にてこずっていた私に何度も懇切丁寧に教えてくださったため。
いつも丁寧な対応だった。
電話対応が適切だった
わからない時に、即座に回答してくれたので。

○「どちらともいえない」理由

●電話対応に関すること

電話対応に慣れている人といない人の差が激しく感じた。通信だからこそその気配りが欲しいと感じた。教育をもっとちゃんとして欲しい。

何回か電話を掛けたが繋がらないことがあったため。

対応がトンチンカンなことがあるため

●個人差に関すること

対応が不十分な人がいる

学生に寄り添った対応ができる職員がいる一方、事務的対応に留め、なるべく仕事しないような態度の職員もおり二極分化しているように思われる。

良い方もいれば、そうで無い方もいる。

ほとんどの場合は満足ですが、1度だけ担当の方によって言っていることが異なることがあったので

本当は「満足している」と回答したかったが、以前、「学費が一部未納のため履修仮登録を全て取り消した」と言われてかなりショックだったため、こう回答させていただいた。(実際、未納だったのはデポジット(預り金)だけであり、学費はきちんと支払われていた。)

人により対応がキツくて質問しにくい

電話の受け粉の際、目上の人間に対し、怒鳴ったりして非常に失礼。大変悔しい思いをした。生徒さんとみているなら、上から目線で心外極まりない。職員の賃金の原資を踏まえ、奉仕者になって欲しい。メールのみの謝罪をするなら直に電話連絡をして相手に対し、しっかりと謝罪をしてもらいたい。知らないことを、さも当たり前のように言われ、あなた方の常識は世間の非常識ですね。

●通信制に関すること

やはり接触がないから

関わりがあまりない。

必要な時以外、絡みがない

通信のため、自己管理と言われればそれまでだが、テストの時にリマインドメールを送ってくれると助かる。

電話での質問は丁寧に対応していただいた。ただ、連絡事項はサイトに掲載されたかどうかを毎日確認する必要があり、忙しくてサイトを見れないと、見落とすこともあった。連絡事項がアップされたことの通知でもよいのでメールで知らせてほしかった。

●その他

生涯学習において、障害が生じた際の対処、不満があることなど相談できない
無難な対応でした。
相談したことがないので
あまり利用していないので。
あまり利用していないから。
今のところ対応をお願いしたことがない
あまり利用したことがないので。
対応してもらったことがないため
相談に対しては対応していただきました。

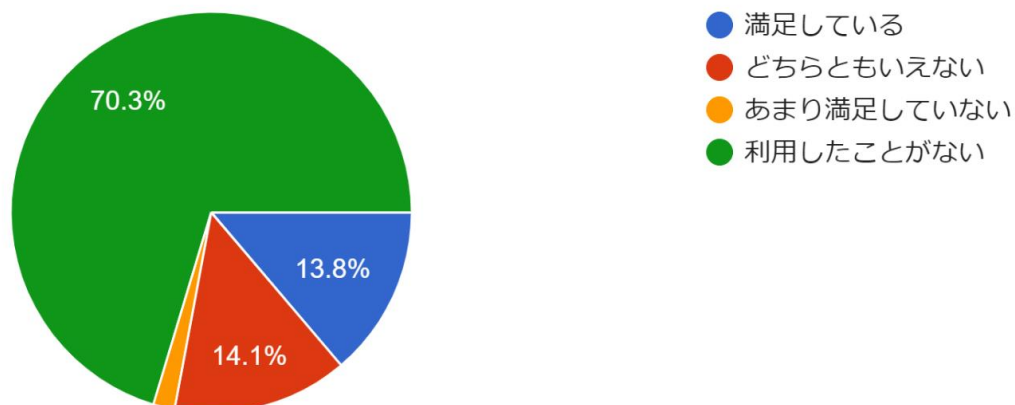
○「あまり満足していない」理由

あまりこちらの立場にたってくれない、おざなりである
コロナの影響で
支援センターによる博物館実習の登録手続きが停滞、遅延(、失念?)していた。また、実習の際に博物館に評価票が届いていなかった(後者は博物館側の紛失の可能性もあるかもしれないが)。

○「利用したことがない」理由

利用したことがない。
使い方がよくわからないため。
問い合わせへの迅速な対応 ※「利用したことがない」は選択間違いか？
利用の仕方が分かり辛く、殆ど利用していません。

26. キャリアコーディネート室の対応について教えてください。(290件)



27. 26の理由を教えてください。(119件)

○「満足している」理由

オンデマンド配信をすぐにした。
回答が得られるため
講座が充実しているため
対応が丁寧で迅速です。
書類作成や面接などの配布資料が、オンラインに配信されていて、拝見できるから。
質問や疑問に真摯に答えてくださる。相談しやすい。
質問に対して丁寧に分かり易い文で対応して下さるから。
図書館司書の就職情報を提供していただいているため
親切に対応して下さったから。
就活セミナーや履歴書の書き方など、今正にお世話になってます。
以前問い合わせた時に丁寧に対応してくれた。
求人紹介が豊富、ただし自分にマッチするものの絞り込みが難しい
親切に対応しているからです。
回答を頂いた方の対応は良かった。
役立つ情報を届けてくれる。
情報が多い

親切丁寧だと感じる。

○「どちらともいえない」理由

●求人情報の提供に関すること

仕事情報が分かりにくいと思います。

特に関わりがないから。求人情報のメールはいつも楽しみにみている。

うまく活用できなかった。ただ、メールマガジンのコラム欄は面白いと思っている。

●個人差に関すること

人により、対応がキツくて質問しにくい

●その他

まだ利用してことがないので、わかりません

利用させていただきませんでした。

ほとんど交流がないから

普通だと思う。

利用したことがないので

まだあまりお世話になっていないので。

利用したことがない

さほどやりとりしていないため。

あまり使用しないため。

あんまり、接する機会がなかったため。

利用したことがないため

今のところ対応をお願いしたことがない

まだ就職の時期ではなく、あまり利用していないため。

利用したことがないので。

対応経験がないため

あまり利用していないから。

利用がなかったので、

それほど利用していないため。

○「あまり満足していない」理由

求人情報が受けられるのが八州学園選択理由だったが、実際には機能していない、或いは活動していないのでは？学校案内のキャリアサポート記載内容は過大広告だと思う。だまされた感があります。

ネットから問い合わせをしたが返信が遅く、一月ほど待たされた。

一度も求人情報が送られてこない

○「利用したことがない」理由

●使い方が分からない・知らない

どのタイミングで利用すればよいか、よく分かっていないと思います。

よくわからないので。

使い方がよくわからないため。

利用の仕方が分かり辛く、殆ど利用していません。

どのような事を相談すればいいかよく分からないから

知らないです

どんな所なのかまだ分かりませんでした

何なのかわからないので。

何をするとところか、まだ理解していません。

どのように利用すればよいかよくわからないからです。

よくわからない

よくわからない

わかりません

社会人向けは司書しか就活セミナーがないのでは？

学生の年代・ニーズに応じて、どのように利用・活用すればよいのか、イメージが湧かない。具体的事例紹介などがあればよい。

そもそも、キャリアコーディネーター室がどういうものか知らない。

存在を知らなかったです。

●まだ必要がない・今後利用予定

今は利用する必要がないため。
今のところ必要としていないため。
まだ必要性を感じない
まだ勉強を始めたばかりなので。
編入学したばかりだから
まだ学修を始めたばかりで、今後の見通しが立たないため
まだ対象とする内容が発生していない
まだ利用する機会がないため
まだ就職を考えていないから。
まだ、必要性がないから。
まだ利用機会がないため。
まだ必要なタイミングでないため
まだ就職しないから
まだチャンスがない
現在のところ必要がないので、利用してない。
いまのところ利用していません。
利用したことがないのでわかりません。
必要性を感じなかったのです。
利用したことがないから
利用したことはありません
利用機会がないため
利用したことがない
利用したことはありません
特に利用したことない
利用したことがない
科目履修生のため

あまり利用しないから。
休学中のため
利用したことがないのでわかりません。
あまり利用したことがありません。
特に無いです。
利用したことありません
興味がない。
利用したことがない。
機会がなかったので
利用していません
利用する必要がなかったため。
必要がないので。
利用する機会がなかったため
利用した事がないのでわからない

● 就業中・利用予定なし

現在、就業しているため利用はしていません。
もう働いているから
在職中なので
就業しているの
すでに就業しているの
現在のしごとに直結した学習だったため、利用機会がなかった。
現在就業中であることと、利用した場合のメリットが理解できていないから。
就職のための利用をしない見込みだから。
転職は希望していないため。
就職しないから
就職は望まない
利用予定はありません。

利用の理由がわからない。

●その他

今後利用したい。

今後、必要に応じて利用したい。

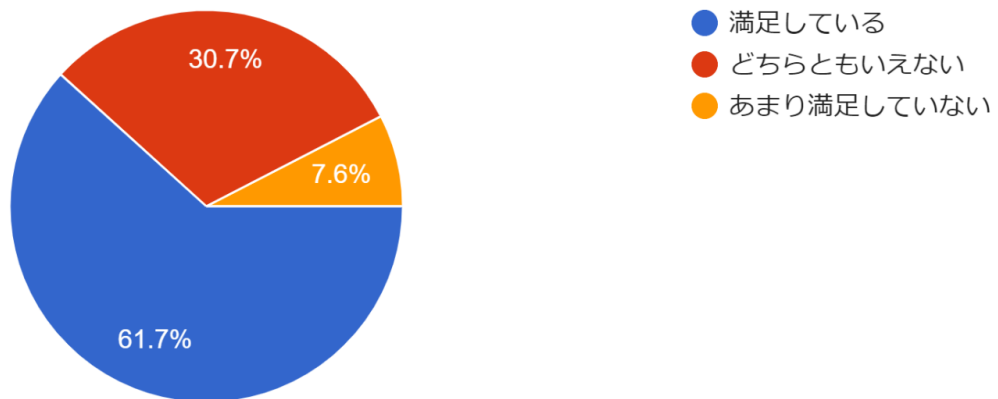
今後 資格取得できましたら相談させていただきたいと思います

必要になったらお願いします。

就職情報は他でも探せるから

□eラーニングシステム(SOBAマナベル)について

28. 「SOBAマナベル」について教えてください。(290件)



29. 「SOBAマナベル」について要望があれば教えてください。(131件)

○全体的な操作性に関すること

使いにくい

ちょっと使いづらい。

もっと、使い易く

使い勝手が悪いです。必要な情報がどこにあるのかわかりにくい。

もう少しシンプルでわかりやすい作りしてほしい。

機能に制約が多い。使いにくい。

もうちょっと全般的な使い勝手がわかりやすいといい。慣れれば問題ないが。

初心者には使いづらい
使い方に慣れるまで使いにくかった。
慣れるのに時間がかかった。
使い方に慣れるまで、やはり時間を要したため。
他の通信の大学と比べるとフォームが簡素だが分かりにくいと感じる。
全体にサイトの設計はよいが、クリック数とマウスの移動は多い印象。より省力的であればよい。
ちょっと見にくい所がある。
もう少し分かりやすいといいなと思います。
全体的に文字や背景が薄く、視認性が悪い。
全体的にUIを見直してほしい。
科目の複数選択で同時にページ(タブ)をできると助かる。「教材～シラバス」とページが細分化されている割には使用しない項目もあり、分割されすぎている感がある。UIがやや使いづらい

○動作スピードに関すること

TOP画面に戻るときに時間がかかるので、レスポンスがよくなるとありがたいです。
特にトップページの読み込みに時間がかかるため、素早く展開されるとうれしい。
動作が重い(特にトップページ)ので軽くしてほしい
動きが鈍いと感じることがあります。
起動がもう少し速くなるとありがたいです
ログインのとき数秒またされるため、何度もクリックする人がいそう。そのためサーバーダウンの原因になりそうなこと
画面遷移に時間がかかること、履修状況を(年度・期別ではなく)一覧で見られるような機能があればありがたいです。
クリック後の画面遷移が非常に遅い。もう少し動作を早くしてほしい。
使いやすいのですが、やや重いと感じる
たまに反応が遅い時がある。また前の画面に戻れない時がある。
開くのに時間がかかる(こちらの通信環境のせいかもしれないが)
自宅の回線速度の問題なのか、SOBAマナベルが重いのか、ページがすぐに表示されない点が改善されるとありがたいです。

読み込みが遅い

22年はちょっと重たいと感じる回数が増えた。シラバスの検索が使いにくい。

読み込みのタイムラグがあるのでもう少しスムーズに開けると嬉しい。

回線が重い

○動作保証環境に関すること

Chrome以外でも利用可能になると便利です。

Chrome以外でも利用できるとありがたいです。

Chromeしぼりは好ましくない。本来不要のChromeをインストールしなくてはならなかった。

対応ブラウザを増やしてほしい

Safariからも開けるようになると嬉しいです。

推奨環境を広げてほしい

SOBAがGoogleでしか対応していないのは仕方ないにしても、シラバスはsafari(iOS)からでも確認できるため、実はパソコンが使えないときはこっちで確認しています。スマートフォンにGooglechromeをインストールしたところ、SOBAマナベルにログインでき(スクーリングは受講していません)、こちらでレポートの提出など(日にち指定の試験は無理)利用させていただいていますが、これは大丈夫なのでしょうか？ 入学して真っ先に提出したレポートはこの方法で提出して、特にエラーも出なかったのもそのまま使っています。

スマホからでも使いやすくしてほしい。今は横長の画面構成なので、スクロールしながら画面を確認するのが大変。

iPhoneからみれるといい。

スマホでもスムーズに使えるようにしてほしい

スマホでも見れるようにしてほしい。

スマホ視聴や外出時にも利用できる環境整備があれば良いなと思います。視聴しているのに「退出中」に勝手になってしまう異常を改善してほしいと思います。

タブレットやスマートフォンでもスムーズに利用できると助かります。

パソコンの調子が悪い時、スマートフォンでも受講出来たら良いのと思う時があります。

○授業配信に関すること

授業開始時間より前に入室している時に、授業開始時に映像と音声が届かなかったり入室扱いになっていないことがあるのが改善されればより良い。

スクーリングの際、入室のタイミングが早いときちゃんと接続されないことがあるため、改善してほしい

い。
ちょっと、チャット画面とスライド画面と複数画面を立ち上げないといけないので、1画面にしてほしい。
教室ボタンの表記を大きくしてほしい
ライブスクーリングでチャット機能だけではeラーニングは困難。web会議システムがほしい。
ライブ配信について ①音声・映像など文字チャット以外の双方向機能の充実 ②教員側の「手書き文字・下線」機能の改善 ③安定性の向上(音声断→入り直しなど)
スクーリング科目で理解度チェック以外に教員のリセットの必要のない、拍手などのリアクション機能があったら良いと思う
スクーリング授業に集中していると、理解度チェックボタンを押すのを忘れがちで、聴講しているにもかかわらず、退出中(?)の赤文字が表示されて、出席になっているのかどうか心配になることがあります。同様にスクーリングで出席していることが本当に伝わっているのか、心配になることもあります。

○オンデマンド(録画)に関すること

オンデマンド配信が使いにくい。倍速再生や一旦停止の機能を付けてほしい。
再配信で受講する際、映像を一時停止できるようにしてほしいです。
再配信及びオンデマンド授業については、動画の一時停止ボタンがあると、動画を止めてメモ等を取ることができる。
ライブ授業でわからない部分を再配信で見たりするので、戻る・進む・一時停止ボタンが欲しいです。
スクーリングの録画は停止できるとありがたいです。
スクーリング授業の動画を見直す際に、一旦停止・再スタートが出来るようにしてほしいです。全画面にすると行えますが、人手間かかってしまいます。
動画の一時停止ができると良いと思う
オンデマンド配信で復習する際に一時停止や早送りの機能等が無いと効率的に学習が出来ていないため、この機能が実装されると嬉しい
オンデマンドや再配信に一旦停止機能があればよい

○レポートに関すること

レポート作成フォームが途中保存できず枠が小さすぎて全体像が見えず使いにくい。先生によっては、ワード文書添付を指定してくださる方もいて、そちらの方がレポートを作りやすいと思った。
レポート途中の保存が出来ると良い

レポートの文章をそのまま送れるようにしてほしい

提出済のレポートをコピー可能にしてもらいたい、強く希望します

レポートの印刷機能があるといいなと思います。段ズレなど、画面上では気づかないことがあるので。

TOP画面のレポートの項目で、それぞれのレポートの提出状況が表示されてほしい。

レポート締切が表示されたら、より使いやすいと思います。

○テストに関すること

テストを受けるときは、サーバのトラブル等発生しないようにしてほしい。(春季の博物館概論のテスト時のトラブルでテスト時間が短く、正しい回答ができなかったため)

試験時間に配信の不具合がありレポート提出となった

アクセスが集中するようなイベントが見込まれる際には、事前にシステム増強をしていただきたい。

○お知らせに関すること

「お知らせ一覧」の種類を司書履修者など誰に宛てたメールか分かりやすくしてほしいです。

自分に必要なお知らせの種類が分かりにくいので分類等して欲しいから

トップページのニュースが一度読むと消えてしまうので、ちゃんと残して欲しい。

「お知らせ」の情報が一度既読をつけると消えてしまうところを直してもらえると確認しやすい。

一覧で一度開くと下に行ってしまう、メッセージ・質問も使い方が分かりにくい。

使い始めたばかりで特にありません。ただお知らせ一覧が見にくいな…と感じます。

○質問やメッセージに関すること

メッセージ機能によるメッセージが届いた際、登録しているメールアドレスに通知が来ない！質問機能を使った質問に回答が来た時と同様に、メールで通知してほしい。

メール連絡がもっと多いと通知に気づきやすいかも(普段のメッセージに関しても)

質問機能へ返信が来たときにいちいち一覧に飛ばずとも、Topページで確認できるようにしてほしい。

質問機能の返信が来た際、内容までメールで確認できるようにしてほしい。

質問機能も返信ができると良いと思う

○コミュニケーションツールに関すること

常に学生同士が交流できるチャット欄(掲示板)が、あれば良いと思います。

履修生同士でのチャットや交流用掲示板などがあると嬉しい。

他の学生さんと交流できる機能が欲しいです。

いつでも生徒同士で質問できるチャットもしくは掲示板などの機能が欲しい。

成績表はが学期ごとではなく、一覧で見れるようにしてほしい。編入の場合、認定単位数も確認できる場所を設置してほしい。

○その他

取得単位と卒業までに必要な単位がいつでもわかりようにしてほしい。

学習進捗をうまく使うにはどうしたらよいか

科目内容について、丁寧に記されていると思う。もう少し学習の到達目標を具体的に

情報が追加されたり、周知が更新された時にアラームなどのお知らせが欲しい

○好意的な意見

細かな部分で不都合を感じることもあるが、概ね満足している

友達機能が無いのでトラブルが減った。このままで良い。

繋がりが早いです。

よく出来ていますね。

いいソフトで、助かりました。

とても使いやすいから。

現状とても満足しています。

非常に分かり易く、使いやすいからです。

基本的には満足していますが、時々画面が正常に映らないことがあるため。

30. 使用しているパソコン環境(OS、CPU、メモリ)について教えてください。(201件)【回答省略】

31. その他、本学へのご意見・ご要望があれば教えてください。(134件)

○教職員や学生同士の交流に関すること

「教員ブログ」をもっと充実させてほしいと思います。

特に希望はありませんが、教員の交流会が特定の方のみの開催になっているので(野口先生と小関先生)違う方も参加してみたいな……などと思いました。ご多忙の方が多めなので無理にとは言いませんが、履修したい科目があって、雰囲気つかみたいときの判断材料になるかと思った所存です。

コロナ禍で難しいが、交流会以外で他の学生との交流の機会があっても良いと思う。オンラインのみの交流で友だちづくりができたり、連絡先を交換できたりするようあったら利用してみたいと思った。

コロナ禍のため先生や学生との交流がない事が残念です。交流により同じ悩みや心配を共有して解決に結びつけたり、学習の学びにもなります。大学側も大変かと思いますが、より早いタイミングで交流の場を設けられる事を望みます。

学生同士や先生との交流の形式や機会がさらに増えると嬉しいです。

一緒に学んでるはずの他の学生さん達の情報(個人情報ではなく)が少しでもわかれば励みになります。他の方の情報が全くないので自分がどれくらいのところにいるのかがわかりません。そういった情報を教えていただくのは難しいのでしょうか？

課題で困っている時などに他の学生さんたちとつながって、科目について話ができる場があると助かる。

学修充実に向けて ①科目履修前・中・後の学生同士の交流・情報交換ができればよい。②同科目の他の履修生のレポートを、同級生として参照できればよい。

卒業式を実施してほしい。警戒度が4にでもならない限りは実施すべきとおもいます。

○スクーリング履修に関すること

コロナ禍でやむを得ないが、面接授業を受けてみたかった。

まだ行ったことが無いので直接講義を受けてみたい。

遠方ですが一度大学施設を訪れてみたいと思っています。が、コロナが落ち着くのを待っています。

コロナの影響で学割を復活してほしい。

コロナがあけたら通学枠を増やして、東京の会場で開催してほしい。

スクーリングを増やしてほしい。レポートのコメントだけではなく、細かく添削してほしい。テキスト履修でも参考授業の動画配信等があると先生の顔が見えていいなと思います。

学生の反応を確認できるチャット機能があることはとても良いと思います。それらの学生へのサポートや質問への対応がしっかりしていると感じました。

特にありません。近いので本当は来校したいです。

○テキスト履修に関すること

テキスト履修の課題レポートのサポートがぜひ欲しいです。スクーリングがないのでテキスト履修をしていますが、課題レポートのみをこなすのは学習がつまらなく感じてしまう時があります。

テキスト履修は勉強する時間を自分で決めることができ良いと思っていましたが、ゼロからテキストを理解してレポートを書くのは大変でした。
学習内容の基礎や重要な部分は、やはり授業で聞きたいと感じました。テキスト履修のうち1,2時間程度でもオンデマンド授業があったら良いと思いました。

値段は上がっても良いので、テキスト履修科目が多い方が仕事と両立できる。

○レポート・試験に関すること

単位習得試験が学期に一回だとその日を逃すと受験できなくなるので、せめて土日に拡大できると評判が良くなると思います。試験問題は同一か別問題作成かで。

テストの解答、解説及び評価方法を公表してほしい。

科目修得試験の回答が知りたいです。

博物館実習の時大学に提出する博物館実習基本情報シートの手書きをワード入力にしてほしい

○教科書・教材・その他資料に関すること

シラバスの教科書欄にISBNも記載してほしい。

テキストが全て市販のため、教材を取り寄せるのに時間とお金がかかる。大学で教科書を配本してほしい。

加齢とともに、文字が見づらくなっているため、フォント(ゴシックなど)やポイント数(12P)、背景や色彩などの視認性を良くしていただけるとありがたいです。
教授からのテキストも、明朝で見づらいものもあるので、テキストの拡大ではなく、フォント選びも検討いただけるとありがたいです。

○学費に関すること

授業料の減額。特にスクーリング授業は2単位20000円以下にしてほしい。

半期ごとにかかる1万2千円の維持費をもう少し安くしてほしい。

今後も、仕事を続けながら科目等履修生として興味ある科目を半期に1・2科目履修して行きたいと思っていますが、学籍管理料(12,000円)がかなりネックになっています。2科目までなら3,000円等、生涯学習に取り組む人を応援していただけないでしょうか。ぜひ、よろしくお願いいたします。

仕事と並行して少しずつ長く学習を続けていきたいので、学費がもっと安いと大変ありがたいです。

試験に落ちてしまい、再履修しなければならない場合、履修登録に要する費用を再度納入しなければならない点が、非常に不満。

再履修の際に少し学費を安くするような措置をしてほしい。

デポジットに入金したままなので、これを学費にあてたい。

デポジットのシステムについて学生が損しないように改善してほしい。余ったデポジットの返金に手数料がかかるなど、全額返ってこないのはやや不満。

○科目に関すること

IT系のスクーリング科目の充実。

もっと語学系など役に立つ科目を増やしてください。

英語やドイツ語などの語学を学びたい。

一般教養の科目を増やして欲しい。(歴史や文学)

社会福祉分野の科目を増やしてほしいです。

数学などの教科もあれば嬉しいと感じた。

一つの分野を一人の教員が専任するのではなく、複数の教員に担当してほしい。(例えば司書の必修科目のように)特に生活マネジメント系でお願いしたい。

学芸員の資格が取れることをうたっているのであれば、秋吉正博教授一択の選択を無くすべきである。他の通信大学は主要な国家資格であれば、教授の選択ができる。

全体的に、単位取得時の採点基準が高い気がするので、少しでもいいから緩くしてほしい。

単位を登録したが取れなかった科目について、一律に次の履修を半年後にするのではなく、もう少し早く取らせる事はできないだろうか。対応を望みたい。

支所コースは、就業者には半年では難しい。1年コースも選択できるようにしてほしい。

○支援センターや附属図書館に関すること

9月2日に司書資格取得しましたが、なぜ賞状用紙発行が11月下旬しかできないのか。

電話のオペレーターにコンプラを教育してもらいたい。磯西を辞めさせてもらいたい。

土日や夜間含め図書館や自習室の出入りを解禁してほしい

学校図書館で学術雑誌や一般書など、レポート執筆に活用できる資料を取り揃えた電子図書館サービスが利用できるになると大変ありがたいです。

○SOBAマナベルに関すること

仕事上暫く勉強に携われない期間があるのですが、間を置いた後に学習を再開する際に、eラーニングや履修方法が分かり辛く感じる時があり、学習意欲が削がれてしまいます。途中で辞めてしまう方の理由としてはこのことも多くあるかと思います。学習するまでの手続きや履修登録方法等の過程をもう少し直感的に分かりやすくして頂けると助かります。

アウトLOOKでも適切な情報を受け取りたい
試験のときには間違いなく試験が行われるように環境を整えてほしいです。日程など調整して試験を受けているので、きちんとした配信環境を整えていただきたいと思います。
履修登録の時、履修済の教科が分かりやすく判別できると助かります。
マナベルの履修科目一覧のページ上で、教材などの配信の到着があったかどうかかわかると便利だと思います。現在、一つひとつの科目を選択してページを開いて確認しなければならないため。
現時点での単位取得状況の詳細がすぐに確認できるようにしてほしい
sobaマナベルのアプリ版を開発してほしい。

○その他

説明会での話と違いがある。先生方は冷たい、厳しいです。
教員と職員に、よくしてくれる方とそうでない方がいるため、困惑しています。私は学生です。教育を平等に受ける権利がありますが、現時点で受けることができていない講義があります。不平等をどのように受け入れたらよいのか、困惑して日々過ごしています。公開講座があれば、紹介して下さい。藤森先生の公開講座、とても良かったです。また、参加したいです。
基本的にはとても満足しているが、前述の3人の講師については金額に見合っていない質だった。オンラインやテキストのみの場合、相互コミュニケーションをとることが困難なため、講師の質がより顕著に出やすい。特に、通信での講義は受講者にとって一方的な評価を受けている印象や不満も感じやすい。本アンケートなどでの意見を踏まえてより良い講師の選定を願いたい。
「生涯学習学部」という立ち位置の難しさがあるだろうが、専門学校のように「制作系課題」でお茶を濁すことなく(現下の状況ではリモート学習が原則であるので、学生同士がグループを作り、共同で制作系課題に取り組むこともできないし、提出された制作系課題をライブラリ化して学生が閲覧することもできない(著作権等の問題もあるのだろうか?)ので、私には制作系課題の意義が見いだせない)、「学問の府たる大学」に相応しい学習機会を提供し、知見の向上・問題に対する視野の拡大等、学生の満足度が高まるような大学運営を行っていただきたい。
博物館実習の実習先がコロナの影響と年齢により確保出来ません。あと実習だけです。今後の仕事の為にも何とか完了したいのですが、自分で探す必要があるのではあれば休学を延ばす対応や実習先の情報提供など対応頂きたいです。
社会人向けに在学期間を長くしてほしい。最後に、来年の図書館総合展への参加を楽しみにしています。
卒業申請手続きは成績発表後にして欲しい。例として、第3学期末(12月末)に卒業を希望する場合、成績発表が12月16日、卒業申請手続きの締め切り日が11月23日となっており卒業申請手続きが成績発表前となっている。成績発表の結果次第で、続けるか卒業するか決めたかった。しかし、卒業申請手続きが成績発表前となっているため、成績発表後卒業を決めた場合、第4学期末(3月末)在籍することになり、卒業を希望する学期に卒業することができず、1学期分余分に、在籍し学籍管理料を払う必要が出てくる。

大卒難しい

ホント頼りにしてます。期待はしてませんが。

○感謝の言葉など

素晴らしい学問レベルの八洲学園大学は、今の激動の時代を生き抜くための実学を先生方の豊かな経験で教えてくださる素晴らしい大学であり、在学させていただいていることに誇りを持っています。浅井先生がおっしゃっていたように、学生のような立場を大事に思い、学ぶ場を提供して下さることに感謝しております。いわゆる「有名大学」ではないのかもしれませんが、授業の内容はまさに生きる力を教えてくださり、学ぶことの本当の意味での素晴らしさをおしえてくださり、心の豊かさを培ってくださる、本当に素晴らしい大学だと思います。学籍を置かせていただいておりますことに、生きていくことそのものを支えてくださっていることに、このアンケートの場をお借りして、心からの感謝を申し上げます。

オンラインで学習できるので、世界中の日本人の方に履修していただけたと思います。

ネットだけで資格を取得できるすばらしい大学だと感じました。ありがとうございました。

勉強が楽しいです。ありがとうございます。

大変ではありますが、やりがいを感じながら楽しく学ばせていただいております。

大変満足しています。

多彩な受講科目を準備して下さりありがとうございます。様々な年齢経歴の先生生徒の方々と交流できるのも面白く感じています。今後も興味深い授業を期待しています。

いつもありがとうございます。スクーリングなしで、学べるのが本当にありがたいです。学修の内容にもとても満足しています。

コロナ禍の中、働きながら自宅で学習できて大変満足しています

いつもありがとうございます。履修しやすい様に気遣い感謝しています。今後共宜しくお願い致します。

いつも親切なご対応をありがとうございます。おかげさまで学生生活を楽しんでいます。

仕事との両立は大変ですが、八洲学園はサポートが充実しているので、ここを選んで良かったなあと思っています。今後も何卒よろしく願います。

いつも問い合わせに迅速にご回答いただきましてありがとうございます。単位取得がんばります！

ご縁があってお世話になっている大学なので、しっかり学んで、取得した資格を活かしたいと思っています。

なんとか資格取得できるまでがんばります。サポートよろしく願いいたします。

満足していますので、今後とも宜しく願います。

現在休学中ですが、近日復学したいと考えていますのでまたよろしくお願いします。

最終的な資格取得まで、よろしくお願いいたします。

学芸員資格獲得まで、あと、実務研修だけとなりましたが、これからもよろしくお願い申し上げます。

科目履修システム自体はとても分かりやすいので今後も頑張りたい

頑張って卒業します。

履修手続きから修了まで、この年になって、本当に有意義な学修をさせていただきました。ありがとうございました。

今現在はありませんが、今後必要に応じてお問い合わせさせていただきます。

おかげさまで司書教諭の資格を取得することができました。ありがとうございました。パソコン操作にも大分慣れましたので、これを機にまた貴学で学びを続けていきたいと思っています。若い時とは異なった知への欲求が満たされたような気がします。それと、公開講座等の案内を引き続きいただきたいです。

この度は、大変お世話になりありがとうございました。学芸員の資格に必要な単位を取得できる貴重な学校として、今後も継続していただくことを願っています。

学芸員を取得できました。本当に有難うございました。

以上